

# 新潟県有地売却のご案内

【佐渡高等学校相川分校（校長公舎・旧テニスコート敷地）】

別冊「建築工事特記仕様書等」  
※建築時の設計図面等で作成しています。

令和7年度  
新潟県

工事場所 新潟県教育庁財務課 設計

建築工事特記仕様

- 1. 図面及び本特記仕様書に記載されない事項は、すべて新潟県建築工事共通仕様書(昭和52年版)による。
2. 特記仕様
(1) 項目は番号に○印のついたものを適用する。
特記事項は◎印のついたものを適用する。
(2) ◎印のない場合は、※印のあるものを適用する。
◎印と※印のある場合はともに適用する。
(3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目又は当該表を示す。

Table with 3 columns: 項目 (Item), 特記事項 (Special Specifications), and 備考 (Remarks). It details various construction items like materials, work methods, and site conditions.

Table with 3 columns: 項目 (Item), 特記事項 (Special Specifications), and 備考 (Remarks). It details structural specifications for steel reinforcement, concrete, and masonry.

章	項目	特記事項															
及 び A L C パ ネ ル 工 事	3. れんが	・普通れんが ※市販品(並焼2等規格外品) ・耐火れんが ※JIS R2304の規格品(・8種・9種) ・れんが型コンクリートブロック ※市販品															
	4. プレキャストコンクリート	・異形鉄筋 ※SD30・SD35 ・丸鋼 ※A種・B種 (5.1.1表) ・補強鉄線 ※JIS G3352(普通鉄線)又はJIS G3351(溶接金網) 設計基準強度・ $F_c = \dots$ kg/cm <sup>2</sup> 強度上の水セメント比・ $70\%/wt$ 以下															
	5. ALCパネル	目地用鉄筋 ・A種・B種・SD30・SD35 (5.1.1表) シーリング材 ALCとALCの取合い ・A種・B種・C種 (22.1.2表) ALCと金属の取合い ※A種・B種 間仕切りパネル工法 ・A種・B種 (8.5.2表) ※ALCパネルの種類、性能等は下表による。															
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質・種別</th> <th>厚さ</th> <th>許容荷重</th> <th>耐火時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品質・種別	厚さ	許容荷重	耐火時間										
	施工箇所	品質・種別	厚さ	許容荷重	耐火時間												

章	項目	特記事項									
防 水 工 事	1. アスファルト防水	種別 屋根・ 工法 施工場所 (9.1.1~5表) 地下室・ 工法 貯水槽・ 工法 (9.1.5表) アスファルト・※3種 アスファルトルーフィング ※35kg品 屋根露出防水層の保護 ※保護塗装(2回)を行う。 砂付ルーフィングの原紙 ・無機質とする。 ・限定しない。									
	2. 防水層押え	防水層の保護 ※9.1.4(a)による。 (9.1.4.a) 伸縮目地 ・合成樹脂発泡材 ・エラストイト (9.1.4.c)									
	3. 合成高分子ルーフィング防水	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質・種別</th> <th>厚さ、工法等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品質・種別	厚さ、工法等						
	施工箇所	品質・種別	厚さ、工法等								
4. 合成高分子塗膜防水	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品質・種別</th> <th>工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	品質・種別	工法							
施工箇所	品質・種別	工法									
⑤. ポリエチレンフィルム	※施工は指定メーカー又はその指定業者の責任施工とする。 ・土間コンクリート下に敷く。 ・敷かない。 厚さ ①0.1mm ②0.15mm										
6. 防水の保証等	※防水工事は責任施工とし、請負者連名の保証書を提出する。 保証期間 ・アスファルト防水 工法 年間 ・合成高分子ルーフィング 工法 年間 ・合成高分子塗膜防水 工法 年間 ・その他の防水 工法 年間										

章	項目	特記事項									
石 工 事	1. 自然石張り及び敷石、階敷石	石材及び仕上げの種類 (12.2.1表~2表、10.3.1表) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>石材種別(産地名等)</th> <th>仕上げの程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>10. 表の</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10. 表の</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	石材種別(産地名等)	仕上げの程度			10. 表の			10. 表の
	施工箇所	石材種別(産地名等)	仕上げの程度								
			10. 表の								
			10. 表の								
2. テランブロック張り	種石の種類 ※大理石 ・花こう岩										
3. 凝石張り	仕上げの種類 ・10.2. 表の とする。 ・洗出し仕上げ										
4. シーリング	種石の種類 ※花こう岩 ・大理石 ※シーリングは22章1節による。材質 ・A種 ・B種 (22.1.2表)										

章	項目	特記事項																				
タ イ ル 工 事	1. 陶磁器質タイル張り	タイルの種類 ※JIS A5209の規格品とする。 ※張付工法及び形状、寸法、種別は下表による。(11.1.4表) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>タイルの種類・品質</th> <th>形状寸法</th> <th>工法</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浴室床</td> <td>磁器無釉</td> <td>25×25</td> <td>モザイク張り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁</td> <td>半磁器無釉</td> <td>100×100</td> <td>圧着張り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>玄関床</td> <td>フリンカータイル</td> <td>152×152</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	タイルの種類・品質	形状寸法	工法	その他	浴室床	磁器無釉	25×25	モザイク張り		壁	半磁器無釉	100×100	圧着張り		玄関床	フリンカータイル	152×152		
	施工箇所	タイルの種類・品質	形状寸法	工法	その他																	
浴室床	磁器無釉	25×25	モザイク張り																			
壁	半磁器無釉	100×100	圧着張り																			
玄関床	フリンカータイル	152×152																				
2. 外壁タイルの接着力試験	伸縮目地のシーリング材 ・A種 ・B種 (22.1.2表) ・試験を行う。 ・行わない。																					

章	項目	特記事項																
木 工 事	1. 木材	木材の含水率 ※A種 ・B種 (12.1.1表) 樹種 構造材 ・すぎ ・まつ ・ひのき ①北洋材 下地材 ・まつ又はすぎ ①北洋材 造作材 ・すぎ ・まつ ・ひのき ①北洋材 ※造作材のうち建具のつり元わく及び浴室などの水掛り部分の造作材はひのきとする。 北洋材はソ連(サハリン、ウラジオストック、ワニノなど)から輸入する木材で、えぞまつ(とどまつを含む)赤まつ、紅まつ、落葉樹(主としてソ連からまつ)などの樹種をいう。 代用樹種 ※代用樹種は、12.1.3表と下記表により監督員の承諾を得て使用する。 ・代用樹種を認めない箇所 ( ) ②造作材でラワン材の図面特記がある場合は代用樹種を認めない。 12.1.3表以外の代用樹種の取扱い (北洋材の指定がある場合)																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>樹種</th> <th>代用樹種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">構造材</td> <td rowspan="3">北洋材</td> <td>まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、からまつ、米まつ</td> </tr> <tr> <td>すぎ もみ、つが、米つが、米とうひ、米赤すぎ、米もみ、えぞまつ、とどまつ</td> </tr> <tr> <td>ひのき ひば、米ひ、米ひば、台ひ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下地材</td> <td rowspan="2">北洋材</td> <td>すぎ もみ、つが、えぞまつ、とどまつ、米つが、米もみ</td> </tr> <tr> <td>まつ 米赤すぎ、米すぎ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">造作材</td> <td rowspan="2">北洋材</td> <td>すぎ もみ、つが、米とうひ、米つが、米もみ、米赤すぎ、米すぎ</td> </tr> <tr> <td>まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、五葉まつ</td> </tr> </tbody> </table>	区分	樹種	代用樹種	構造材	北洋材	まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、からまつ、米まつ	すぎ もみ、つが、米つが、米とうひ、米赤すぎ、米もみ、えぞまつ、とどまつ	ひのき ひば、米ひ、米ひば、台ひ	下地材	北洋材	すぎ もみ、つが、えぞまつ、とどまつ、米つが、米もみ	まつ 米赤すぎ、米すぎ	造作材	北洋材	すぎ もみ、つが、米とうひ、米つが、米もみ、米赤すぎ、米すぎ	まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、五葉まつ
	区分	樹種	代用樹種															
構造材	北洋材	まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、からまつ、米まつ																
		すぎ もみ、つが、米つが、米とうひ、米赤すぎ、米もみ、えぞまつ、とどまつ																
		ひのき ひば、米ひ、米ひば、台ひ																
下地材	北洋材	すぎ もみ、つが、えぞまつ、とどまつ、米つが、米もみ																
		まつ 米赤すぎ、米すぎ																
造作材	北洋材	すぎ もみ、つが、米とうひ、米つが、米もみ、米赤すぎ、米すぎ																
		まつ ひのき、ひば、米ひ、米ひば、台ひ、五葉まつ																

章	項目	特記事項																		
12 木 工 事		等級 構造材及び下地材 ※1等 ただし、小屋材及びつり木受丸太は2等 造作材 ※A種 ・B種 (12.1.2表) 表面仕掛け ・A種 ・B種 ・C種 (12.1.4表) 化粧薄板の樹種 ・ 厚さ・ mm 集成材を構成する単材の樹種 ・ 厚さ・ mm 長押 ・防あり処理をする。 ・しない。 ・防あり剤 ( ) ⑤. 防虫処理 ※ラワン材は防虫処理をする。(※熱処理 ・薬液浸せき処理、 )																		
	2. 化粧用集成材	①. 長尺亜鉛鉄板ぶき 形式 ①瓦葺き ※心木なし ・心木付 ※通つり子 ②部分つり子 ③平葺き ・平葺きはぜ ・立巻きはぜ ・折板ぶき 材質 ①着色亜鉛鉄板 ・亜鉛鉄板(塗装なし) ・折板 ( ) 寸法 ①着色亜鉛鉄板 厚さ②0.4mm ③0.35mm ・折板 厚さ・ mm 折板の高さ・ mm 工法 つり子の留付け金物 ・鉄骨下地 ( ) ・間隔 ( 内外) ④木造下地 ( 鋼鉄下地 ) ・間隔 ( 200 内外) 軒先等の留付け金物 ・鉄骨下地 ( ) ・間隔 ( 内外) ⑤木造下地 ( 鋼骨付スクリューくさ) ⑥間隔 ( ※200mm 内外) 下ぶきの材料 ※アスファルトルーフィング22kg/21㎡ 留付け工法の種別 ・一般地城工法 ※種風地城工法(多雪地城工法もこれに準ずる。)																		
13 屋 根 及 び と い 工 事		スレートの種類 (JIS A5403) ・大波・ 材質 ①軒どい ※JIS A5706(硬質塩化ビニール雨どい)の規格品 (13.3.1表) ②市販品 ③縦どい ※JIS K6741(硬質塩化ビニール雨どい)の規格品 ・JIS G3442(水道用亜鉛めっき鋼管)の規格品 ④市販品 ・保護管 ※JIS G3442(水道用亜鉛めっき鋼管)の規格品 と受け金物 ※13.3.2表による。 ⑤市販品 ・図面による。 (13.3.2表) 鋼管製といた防露 ※13.3.4表による。 掃除口の設置 ※設置する。 ・設置しない。 (13.3.7)																		
	2. 液形石綿スレートぶき (外壁を含む)	①. ステンレス鋼 2. 表面処理 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 ※無着色陽極酸化皮膜 ・着色陽極酸化皮膜 皮膜の厚さ ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (14.2.1表) 着色陽極酸化皮膜の種類 ・A種 ・B種 (14.2.2表) 表面処理の試験 ・実施する。 ・行わない。 鉄の亜鉛めっき 種類 ・A種 ・B種 ・C種 (14.2.3表) A種の溶融亜鉛めっきの亜鉛の付着量 ・A種 ・B種 ・C種 (14.2.4表) B種の電気亜鉛めっきの種類 ・A種 ・B種 ・C種 (14.2.5表) C種の表面処理亜鉛めっき鉄板の亜鉛の呼び付着量 (JIS G3302-70) g/㎡ ・183 ・244 ・305 ・381 亜鉛めっき面の試験 ・行う。 ※行わない。 適用区分 (特記する箇所のみ) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材</th> <th>表面処理の区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	材	表面処理の区分															
施工箇所	材	表面処理の区分																		
14 金 属 工 事		野縁などの種別 ・A種 ※B種一般形 ・B種特殊形 (14.4.1表) 間柱及びランナーの種別 ・A種 ※B種 (14.5.1表) 開口部類の補強材の種別 ・A種 ※B種 (14.5.2表) 材質 ※14.2.3(a)(3)による亜鉛めっき品とする。(附属材料とも) 材種及び表面処理の適用区分 (2の表面処理による。) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材質</th> <th>形状</th> <th>表面処理の区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	材質	形状	表面処理の区分														
	施工箇所	材質	形状	表面処理の区分																
	3. 軽鋼鉄骨天井下地及び軽鋼鉄骨壁下地	取付け用小ねじ及びびくぎの類 ※ステンレス (SUS304) 天井下地材 ・A種 施工箇所 (14.4.1表) ・B種一般形 施工箇所 ・B種特殊形 施工箇所 <table border="1"> <thead> <tr> <th>材</th> <th>質</th> <th>施</th> <th>工</th> <th>箇</th> <th>所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ステンレス (SUS304)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>白瓦斯管 (JIS G3442)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材	質	施	工	箇	所	ステンレス (SUS304)						白瓦斯管 (JIS G3442)					
材	質	施	工	箇	所															
ステンレス (SUS304)																				
白瓦斯管 (JIS G3442)																				
15 パ イ プ 類																				

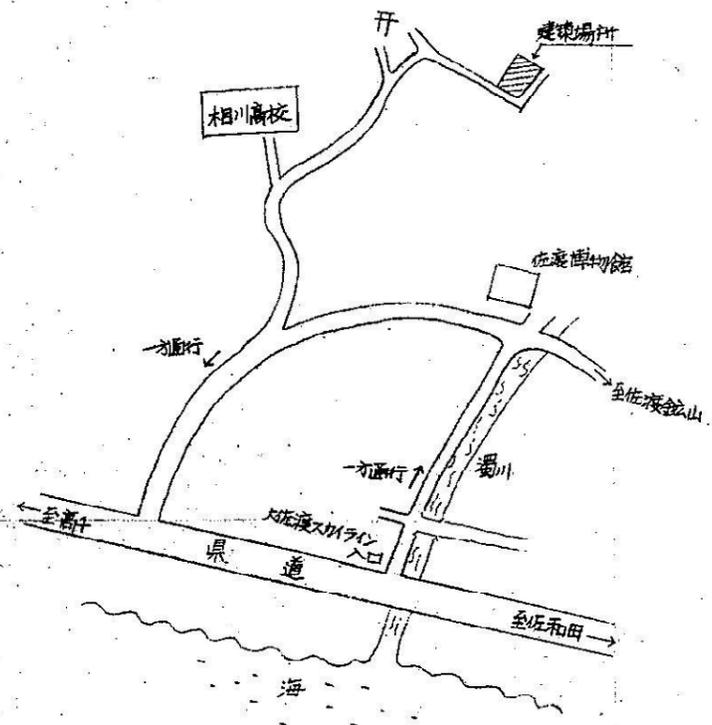
高校々長住宅建築 工事  
 特記仕様書 No. 2  
 縮尺 昭和54年8月  
 新潟県教育庁財務課 設計

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																				
14	金属工事	6. 手すり、タラップ類、その他金属材料	材種及び表面処理の適用区分(2の表面処理による。)	17	3. 見え隠れ部分のさび止め塗料塗り (さび止め仕上げの場合を含む)	材料・鋼製建具面・A種(JIS K5622-5625)・B種(JIS K5628)・C種(JIS K5621) (17.4.3表)																			
		施工箇所	材質形状			表面処理の区分	・鉄骨面・A種(JIS K5622-5625)・B種(JIS K5628)・C種(JIS K5621) ( )																		
15	左官工事	1. 防火材料	防火材料又は耐火被覆の指定	17	4. 調合ペイントの塗料種別	調合ペイントの品質 ※JIS規格品 ◎規格外品																			
		指定材料	施工箇所及び工法、仕上げ等			合成樹脂調合ペイントの種別 屋外 ※2種 ・ 屋内 ※1種 ・																			
		2. 合成樹脂エマルジョン砂漿吹付け	※吹付け材はJISA6909による。			5. 木部調合ペイント塗り	油性調合ペイント塗り (17.4.1表)																		
		3. 複層模様吹付け	※吹付け材はJISA6910による。			※3回塗り 施工箇所	合成樹脂調合ペイント塗り (17.4.2表)																		
		4. ロックウール吹付け	※吹付け材はJISA6910による。			※2回塗り 施工箇所	◎2回塗り 施工箇所																		
		5. ALCパネル用特殊プラスター塗り	種類 ※セメント系複層模様吹付け材			6. 鉄面調合ペイント塗り	さび止め塗料の種別 (17.4.3表)																		
		6. 人造石塗り	材種 JISA9504の ※1号・2号・3号			※A種 施工箇所	※B種 施工箇所																		
16	建具工事	7. 合成樹脂塗り床	種類 ※耐火被覆用(1の表に記入する。)	18	7. 亜鉛めっき面調合ペイント塗り	※A種 施工箇所																			
		厚さ	mm 施工箇所			※B種 施工箇所																			
		色及び仕上げ	※原色・着色 ※こて仕上げ・吹付けのまま			7. 亜鉛めっき面調合ペイント塗り	さび止め塗料の種別 (17.4.6表)																		
		施工者	※耐火、防火被覆の場合は吹付け材製造業者の指定する施工者とする。			※A種 (JIS K5627) 施工箇所	※B種 (JIS K5621) 施工箇所																		
		5. ALCパネル用特殊プラスター塗り	材料の種別及び塗り厚			・B種 (JIS K5621) 施工箇所	・17.4.4(a)による。																		
		6. 人造石塗り	人造石と出しの種別の種別			油性調合ペイント塗り(さび止め塗料2回塗り……工場又は取付け前1回現場組立後1回) (7.4.4表)	※2回塗り 施工箇所																		
		7. 合成樹脂塗り床	・アクリル系 厚さ 3mm・5mm			合成樹脂調合ペイント塗り(さび止め塗料2回塗り……工場又は取付け前1回現場組立後1回) (17.4.5表)	※A種 (3回塗り) 施工箇所																		
		①. アルミニウム製建具	類別 ◎A類、B類の箇所別及びわく見込みは図面による。 図面による			※B種 (2回塗り) 施工箇所	ただし、塗り回数にはさび止め塗料塗りの回数は含まない。																		
		2. 組立間仕切	気密性による種別			さび止め塗料の種別 (17.4.6表)	※A種 (JIS K5627) 施工箇所																		
		3. 鋼製建具	※防火戸の箇所別は図面による。			※B種 (JIS K5621) 施工箇所	・17.4.4(a)による。																		
4. 鋼製巻込みシャッター	水密性による種別	油性調合ペイント塗り (17.4.7表)	※A種 (さび止め2回塗り) 施工箇所																						
5. 軽量シャッター	※A類 ※25・35・50	※B種 (さび止め1回塗り) 施工箇所	※17.4.4(b)による。																						
6. 木製建具	表面処理	合成樹脂調合ペイント塗り (17.4.8表)	※A種 (さび止め2回塗り) 施工箇所																						
17	塗装工事	②. ガラス	着色陽極酸化皮膜 14.2.1表の	18	1. 防火材料	※防火材料の指定は各項目の特記事項によるほか、天井及び壁の仕上材はすべて防火材料の認定表示のあるものとする。																			
		③. 網戸	※無着色陽極酸化皮膜 14.2.2表の			2. ピニル床シート	JISA5707 ※一般用	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		④. 網戸	出入口のくつづり ※図面による			3. リノリウムシート	厚さ ※2mm	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑤. ガラス	※ステンレス(SUS304)			4. ゴムシート	厚さ ※4mm	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑥. ガラス	材種 ※アルミニウム合金			5. ピニル床タイル	※JISA5705 ※半硬質ピニルアスベストタイル	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑦. ガラス	わく見込み			6. ピニル巾木	高さ ※100mm	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑧. ガラス	出入口のくつづり ※ステンレス(SUS304)			7. ゴムダイル	厚さ ※2mm	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑨. ガラス	※壁部分の表面仕上材の材種は図面による。			⑧. 石こうボードその他ボード塗り	※石こうボード、その他ボード類で天井及び壁に使用されるものはすべて防火材料の認定表示のあるものとする。	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑩. ガラス	※壁部分の表面仕上材は防火材料の認定表示のあるものとする。			⑨. 合板張り	※合板の類で天井及び壁に使用されるものは、すべて防火材料の認定表示のあるものとする。	・防火材料の指定は各項目の特記事項による。																	
		⑪. ガラス	・下記施工箇所部分の表面仕上材は防火材料の認定表示を必要としない。																						
17	塗装工事	1. 防火材料	防火塗料使用箇所	18	9. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り	品質 ※JIS K5663 ◎規格外品																			
		防火塗料種別	施工箇所			品質 ※JIS K5663 ◎規格外品																			
17	塗装工事	2. 業地ごしらえ	鉄面	18	10. アルミニウムペイント塗り	品質 ※JIS K5492(1種) ◎規格外品																			
		コンクリート、モルタル、プラスター面	※A種 ※B種			品質 ※JIS K5572																			
		ボード面	※A種 ※B種			鉄面及び亜鉛めっき面	※A種 ※B種																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>工法</th> <th>材種、厚さ及び仕上げ</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通合板 I類</td> <td>※A種</td> <td>高板々長住宅建築</td> <td>工事</td> </tr> <tr> <td>普通合板 II類</td> <td>※B種</td> <td>特記仕様書 No.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天然木化粧合板</td> <td>※A種</td> <td>尺</td> <td>昭和54年8月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※B種</td> <td>新島県教育庁財務課 設計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種別	工法	材種、厚さ及び仕上げ	施工箇所	普通合板 I類	※A種	高板々長住宅建築	工事	普通合板 II類	※B種	特記仕様書 No.3		天然木化粧合板	※A種	尺	昭和54年8月		※B種	新島県教育庁財務課 設計	
種別	工法	材種、厚さ及び仕上げ	施工箇所																						
普通合板 I類	※A種	高板々長住宅建築	工事																						
普通合板 II類	※B種	特記仕様書 No.3																							
天然木化粧合板	※A種	尺	昭和54年8月																						
	※B種	新島県教育庁財務課 設計																							

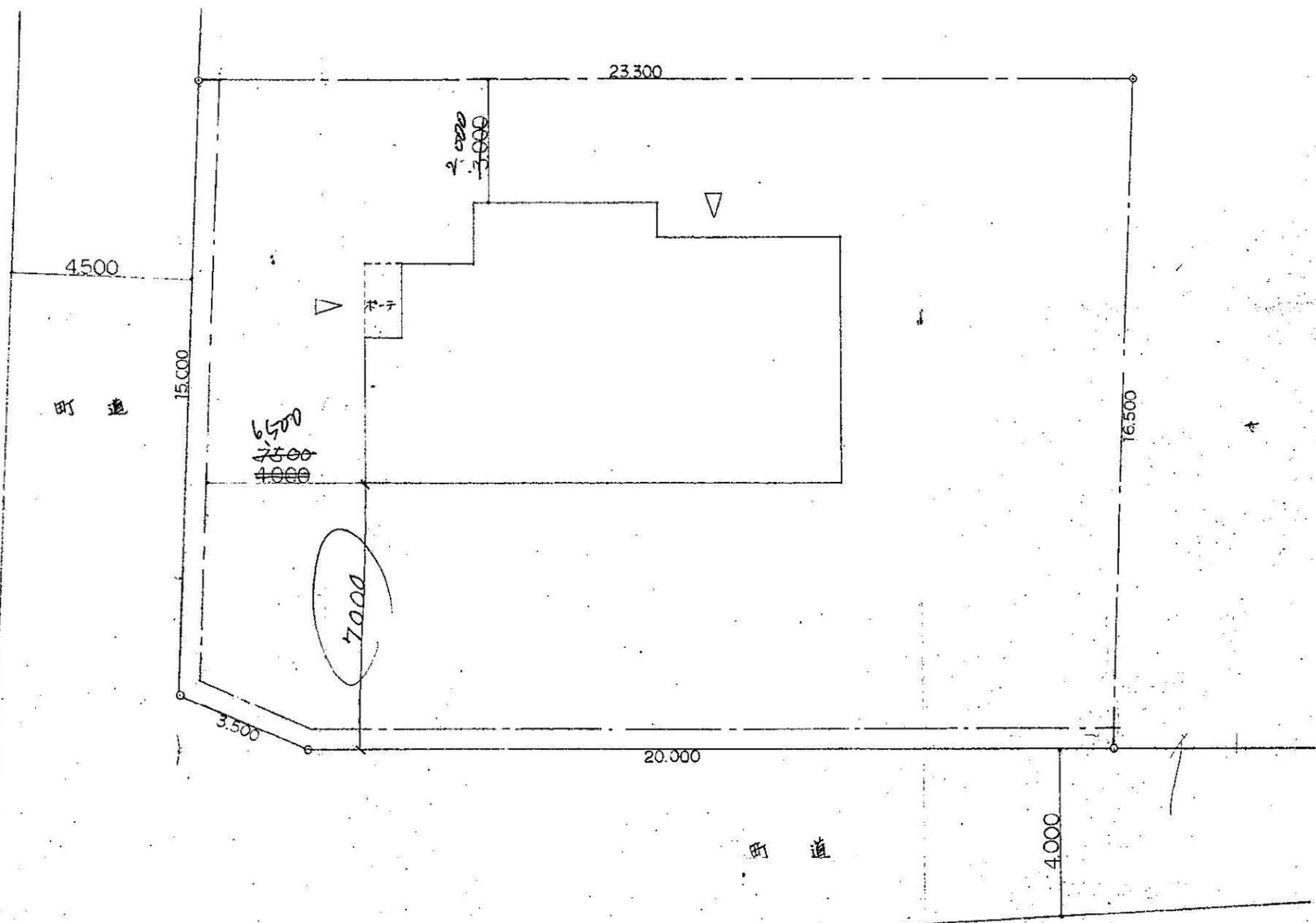
章	項目	特記事項	
		種別	工法
18	⑩ 内装用のくぎ類	特殊加工化粧板 ※A種 ※B種	材種、厚さ及び施工箇所
	11. フローリング張り	※浴室、洗面所、脱衣室、便所、湯沸室、ちゅう房、台所、押入、ロッカー類、標機、など及びすい箇所、及び紙張り、布張り、さびの発生しやすい塗料下地などに使用する内装用小ねじ、くぎ類はステンレス(SUS304)又は黄銅製とする。 ※その他の内装用に使用する小ねじ、くぎ類は下記による。	材種 施工箇所
	12. 紙及び布張り	材料 ※防火材料の認定表示のあるものとする。 下記施工箇所部分については防火材料の認定表示を必要としない。 施工箇所	材種 厚さ 板厚 寸法 工法
	⑬ 畳敷き	※A種 ※B種 ※畳床は防虫処理を行ったものとする。	(18.6.1表)
	14. じゅうたん敷き	材料 ※18.7.1表による。 毛足 ※7mm ※帯電防止用ステンレスファイバーを混紡しない。 ※混紡する。 下敷き材 ※麻フェルト ※獣毛フェルト ※ゴム ※黄麻フェルト 厚さ ※8mm 検査証明書 ※添付する。 ※必要としない。	
	⑮ 保温、吸音材	・合成樹脂発泡材 ※フォームポリスチレン連続押出し成形品 ・ロックウール吸音材 ※JISA6303ロックウール吸音材 ※1号 ※2号 ・ロックウール保温材 ※JISA9504ロックウール保温材 ※1号 ※2号 ※3号 ・グラスウール吸音材 ※JISA6306吸音用グラスウールボード ※1号 ※2号 ◎グラスウール保温材 ※JISA9505グラスウール保温材 ※1号 ※2号 ・繊維吸音板 ※JISA5905インシュレーションボード ※A級 ・吸音用石膏ボード ※JISA6301吸音用あなきせつこうボード(9mm) 裏打ち紙 ※石綿紙 ※ガラスペーパー ・木毛セメント板 ※JISA5404難燃木毛セメント板	
	1. 路床	試験 路床土の支持力比試験は 行う。 ※行わない。	(JISA1211)
	2. 下層路盤	材料 ※クラッシュラン ※40mm ※25mm ・砂利 ※40mm ・鉱さい ※40mm	
	3. 上層路盤	所要支持力係数試験 行う。 ※行わない。	(JISA1215)
	4. 加熱式アスファルトコンクリート舗装	材料 粒度調整砕石 ※40mm ※25mm アスファルト安定処理材 ※19.5.2(C)及び19.3.1表 ※19.3.2表による。 所要支持力係数試験 行う。 ※行わない。 基層 ※粗粒度アスファルトコンクリート ※細粒度アスファルトコンクリート (19.5.2表) 表層 ※細粒度アスファルトコンクリート K13F ※細粒度キャップアスファルトコンクリート (13F) (19.5.2表) アスファルト混合物の抽出試験 行う。 ※行わない。	
5. コンクリート平板舗装	材料 ※JISA5304規格品 ※300 ※330		
6. 街きよ、縁石及び側溝	材料 ※19.7.1(a)による。 コンクリートの設計基準強度 ※A種 ※B種 地盤 ※クラッシュラン ※40mm ※25mm ・砂利 ※40mm ※ mm ※鉱さい ※40mm ※ mm	(6.9.1表)	
20	1. 透心力鉄筋コンクリート管及び鉄筋コンクリート管	継手 ※カラー継手又はソケット管接合 ・ゴム輪接合 (JIS K6353)	
2. 地盤の材料	※クラッシュラン ※40mm ※25mm ・砂利 ※40mm ※mm ・鉱さい ※40mm ※mm		
21	1. 芝張り	種別 ※こうらい芝 ※野芝 工法 ・目地張り ・施工箇所 ・べた張り ・施工箇所 ・筋芝張り ・施工箇所 客土 行う。 ※行わない。	
2. 吹付けは種	種子の量 酸性測定 行う。 ※行わない。 硬度測定 行う。 ※行わない。 被膜養生 行う。 ※行わない。		
3. 補償	補償期間 ※引渡しの日から1年間 ※年間 ※年月日迄		
22	1. シーリング材	耐久性 ※1級 ※2級 (22.1.1表)	
		種別 施工箇所 (22.1.2表)	
A種	シリコンシーリング材(1成分形)		
B種	シリコンシーリング材(2成分形)		
C種	ポリサルファイドシーリング材		
D種	油性コーキング材		

章	項目	特記事項	
		材種	厚さ及び施工箇所
22	2. コーナービート	材種 ※ステンレス鋼 ※真鍮 ※塩化ビニール 高さ ※天井まで ※1.8m(定尺もの)	
	3. 階段滑り止め	材種 ※ステンレス鋼(厚型アンカー付) ※真鍮 型式 ※ビニールタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り ※タイヤなし	
	4. 黒板、掲示板	材種 黒板 ※鋼製 ※木製 ※ほうろう黒板 掲示板 ※ビニールレザー粗面張り わく ※アルミニウム製	
	5. スリッパ	材種 ※鋼管 ※つば付鋼管 ※硬質塩化ビニール管 ※亜鉛鉄板(つば付き) (22.3.1表)	
	6. カーテン及びカーテンレール	カーテン ※防塵加工を行ったものとする。 布地の品質 形式 ※片引き ※引分け 機構 ※手引き ※ひも引き ※電動 ひだの種類 ※A種 ※B種 ※C種 (22.4.1表) カーテンレール ※ステンレス(SUS304) ※アルミニウム製(押出し成形品) ※鋼板製	
	7. ペネションブラインド	材質 ※アルミニウム合金製 ※鋼製 厚さ ※0.15mm ※0.2mm ※mm ※34.0mm ※48.5mm 形状 ※C型 ※S型 開閉機構 ※ギヤ式 ※コード式	
	8. 砂利敷き	建物周囲等 ※A種 ※B種 材種 ※砂利 ※mm ※砕石 ※mm (22.6.1表) 通路等 ※A種 ※B種 材種 ※砂利 ※mm ※砕石 ※mm	
	9. 間知石及び間知ブロック積み	間知石の材種 間知ブロックの形状 コンクリート 基礎 ※A種 ※B種 ※C種 裏込 ※A種 ※B種 ※C種 (6.9.1表) 伸縮目地の材種 種類 ※A種 ※B種 (22.1.2表) (22.8.1表)	
	10. 敷地境界石標	種類 ※A種 ※B種	
	11. 積雪表示板	※塩化ビニール製(白)、ステンレス化粧ナット(6mm)4本締め、文字書入れ 寸法 ※200×180×5(内わくは180×160とする。)	
	12. 室名札	材種 ※塩化ビニール製 ※アクリル樹脂製 寸法 ※260×80×5 受金具 ※ステンレス(SUS304) 形式 ※突出型 ※面付型 ※文字書入れ ※文字彫込み 天井 ※アルミニウム製 ※寸法 ※450×450 ※600×600 床 ※アルミニウム製 ※寸法 ※450×450 ※600×600 形式 ※30本 ※60本 ※120本 ※200本 材種 ※鋼製(既製品) 形式 ◎KJ部品 ※市販型 ※水槽は深しぼりとし、水切部との接合はシーム溶接とする。(トラップ付き) 材質 ◎ステンレス(SUS304) ※ステンレス(SUS430)	
	13. 点検口	天井 ※アルミニウム製 ※寸法 ※450×450 ※600×600 床 ※アルミニウム製 ※寸法 ※450×450 ※600×600 形式 ※30本 ※60本 ※120本 ※200本 材種 ※鋼製(既製品) 形式 ◎KJ部品 ※市販型 ※水槽は深しぼりとし、水切部との接合はシーム溶接とする。(トラップ付き) 材質 ◎ステンレス(SUS304) ※ステンレス(SUS430)	
	14. 籠箱	形式 ※30本 ※60本 ※120本 ※200本 材種 ※鋼製(既製品) 形式 ◎KJ部品 ※市販型 ※水槽は深しぼりとし、水切部との接合はシーム溶接とする。(トラップ付き) 材質 ◎ステンレス(SUS304) ※ステンレス(SUS430)	
	⑮ 既製流し台の類	形式 ◎KJ部品 ※市販型 ※水槽は深しぼりとし、水切部との接合はシーム溶接とする。(トラップ付き) 材質 ◎ステンレス(SUS304) ※ステンレス(SUS430)	
	追加特記事項	木柱柱 その他 アルミ建具 屋根庇 外壁	長岡上越は120×120とする は部材寸法で105を120に読み替える。 (母屋、小型束は除く) 網戸取付用とする。 相川高枝のみカラー鉄板を塩ビ鋼板と読み替える。 角波カラー鉄板張りを木片セメント板張りとする。(下地の石膏ボードの9%は、不要とする。)

高校々長住宅建築 工事  
特記仕様書 No. 4  
縮尺 昭和54年8月  
新潟県教育庁財務課 設計



案内図

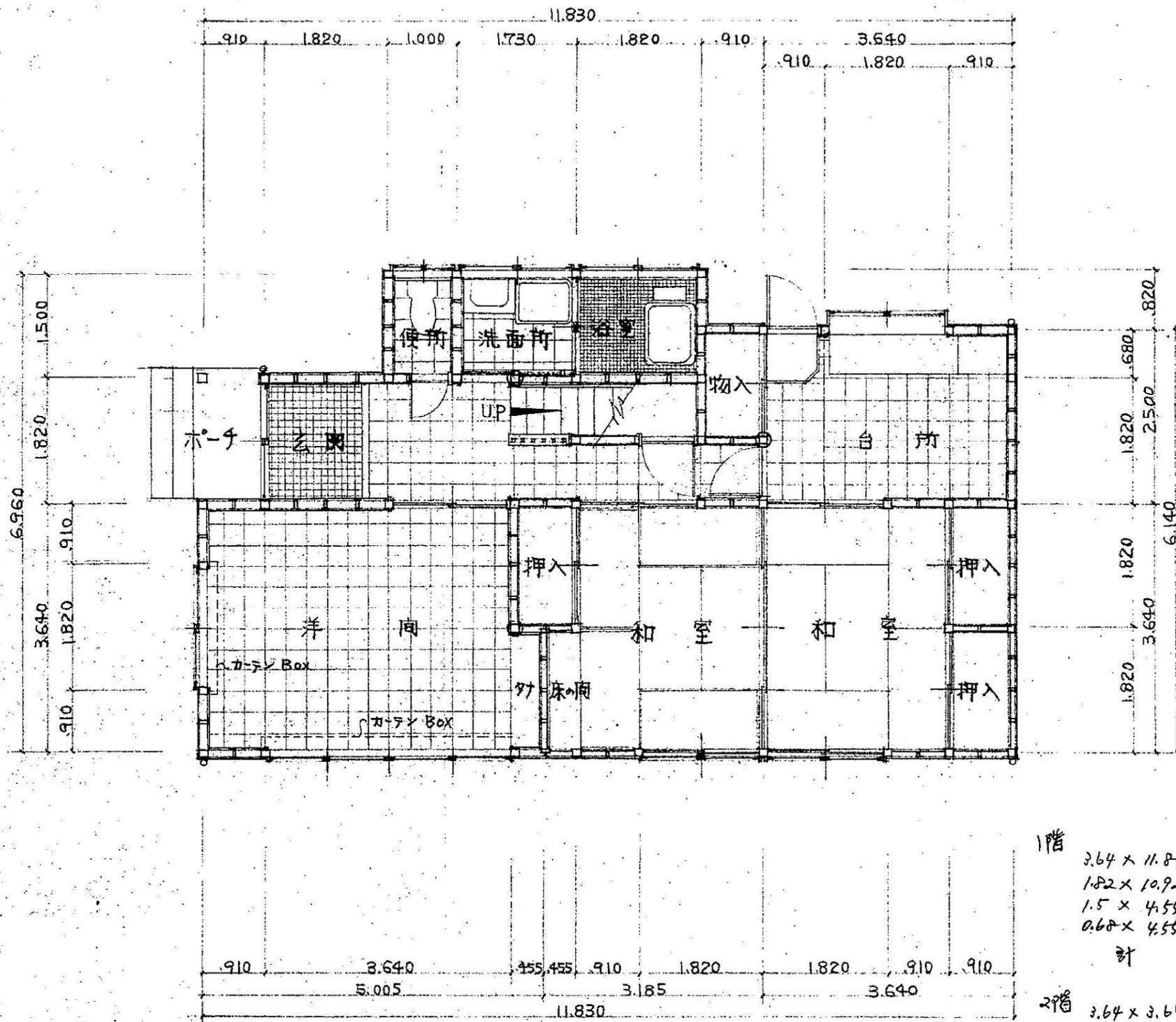


配置図S=1:100

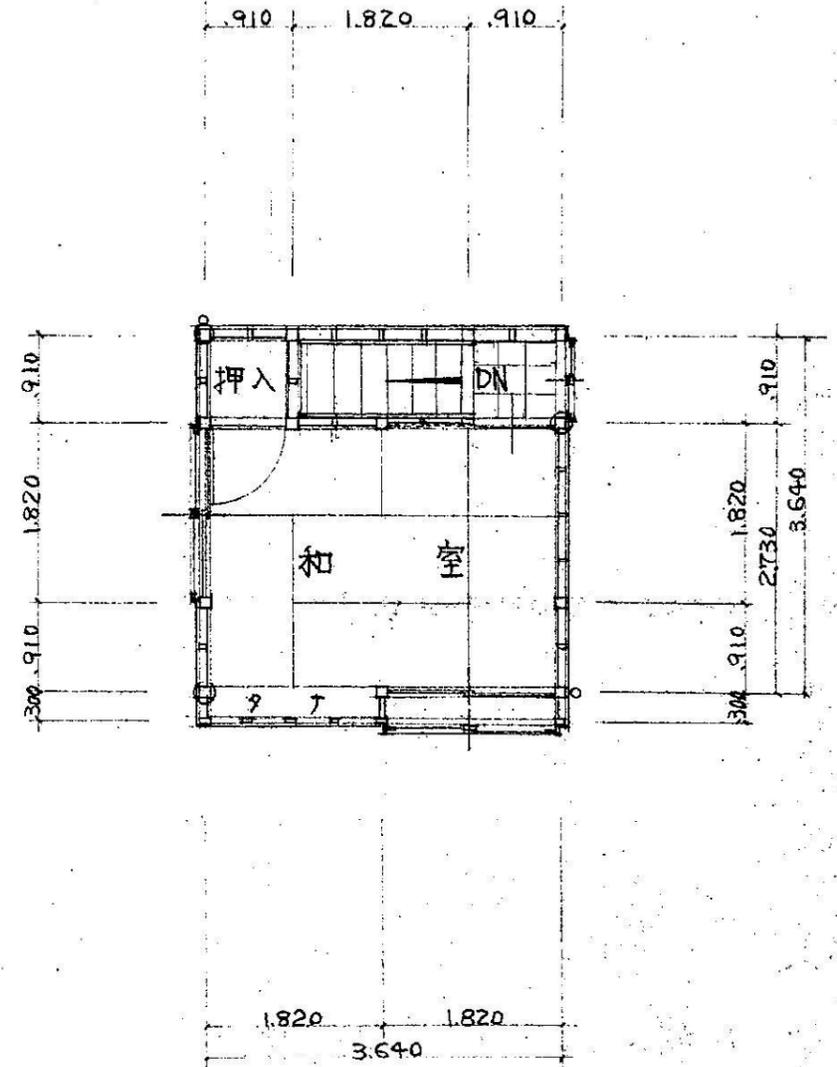
相川高校校長住宅建築 工事  
 案内図 配置図 No.  
 縮尺 1/200 昭和 54 年 月  
 新潟県教育庁財務課 設計

外部仕上表	
基礎	モルタル金ゴテ刷引 床下換気孔 150×300 堅目型コルター焼付
外壁	(相川のタテ板セメント板 0.12% グラスワール 0.50% アスファルトフェルト 20% 品) 角波カラー鉄板 0.27 下地石膏ボード 9 グラスワール 0.50 アスファルトフェルト 20% 品
屋根	(相川のタテ板セメント板 0.35% 下地野地板 0.12% 木セメント板 0.20% アスファルトフェルト 22% 品) 長尺カラー鉄板瓦葺き 0.35 下地野地板 0.12% 木セメント板 0.20 アスファルトフェルト 22% 品 <del>重鉛メッキ品(市販品)</del>
軒裏	石棉セメント板(フレキシブル板) 4 A-EMP 塗 一部有孔
庇	(相川のタテ板セメント板 0.4% 下地アスファルトフェルト 22% 品) カラー鉄板平葺き 0.4 下地アスファルトフェルト 22% 品 庇裏石棉セメント板(フレキシブル板) 4 A-EMP 塗
建具	住居用アルミサッシュ
木部	破風鼻隠 SOP 塗
ポーチ	モルタル金ゴテ仕上

内部仕上表						
	床	巾木	腰	壁	天井	備考
玄関	7リッカー(911張) 152×152	モルタル塗金ゴテ仕上	化粧合板 4	化粧合板 4	化粧石膏板 9	
廊下	木質系複合床板 15	木製 65×21 OS塗	全 上	全 上	全 上	
洋間	全 上	全 上	全 上	全 上	全 上	プラスチックレジスター (フード付)
和室	タタミ B種	木製 99ミ寄ヒ	織 維 壁	全 左	杉桤合板目スツン張	全 上 2階出窓 棚床ケヤキ合板 9
台所	木質系複合床板 15	木製 65×21 OS塗	化粧石膏板 9	全 左	全 左	流し台まわり石棉セメント板(フレキシブル) 4 下地 換気扇 流し台セット ステンレス板貼 0.4 SUS 304
浴室	25角モザイクタイル磁器黒組	100角タイル張) 磁器黒組	全 左	ドロマイトアラスター	石棉セメント板(フレキシブル) 4 A-EMP 塗	プラスチックレジスター (フード付)
洗面所	木質系複合床板 15	木製 45×21 OS塗	化粧合板 4	全 左	化粧石膏板 9	洗面化粧台 洗濯機パン 化粧鏡
押入	ラワン合板 T1 5.5	木製 四合一	ラワン合板 T1 3	全 左	全 左 (下地グラスワール 0.50)	天袋付
床の間	ケヤキ合板 9	全 上	織 維 壁	全 左	杉桤合板	
物入	ラワン合板 T1 5.5	全 上	ラワン合板 T1 3	全 左	全 左	
便所	木質系複合床板 15	木製 45×21 OS塗	化粧合板 4	化粧合板 4	化粧石膏板 9	便器 手洗器付ロタンク
階段	ラワン板 33 CL	全 上	全 上	全 上	全 上	
断熱材	外壁全てとする					



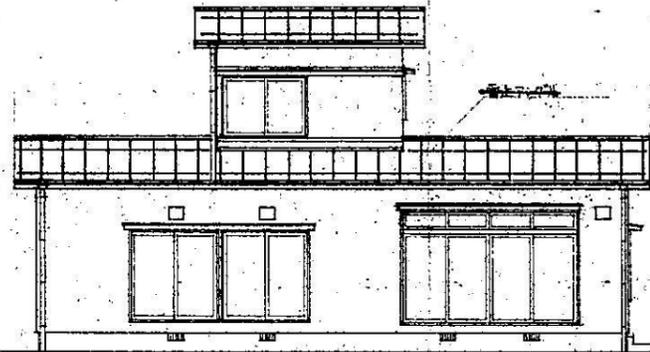
1階 平面図S-1150



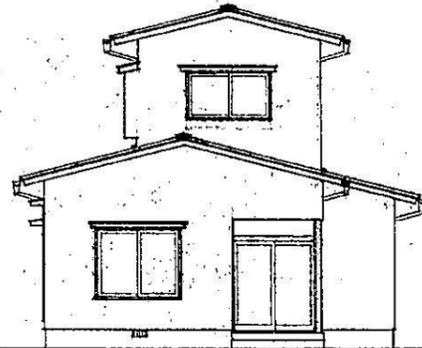
2階 平面図S-1150

1階  
 $3.64 \times 11.83 = 43.061$   
 $1.82 \times 10.92 = 19.874$   
 $1.5 \times 4.55 = 6.825$   
 $0.68 \times 4.55 = 3.094$   
 計  $72.854 \rightarrow 72.85$

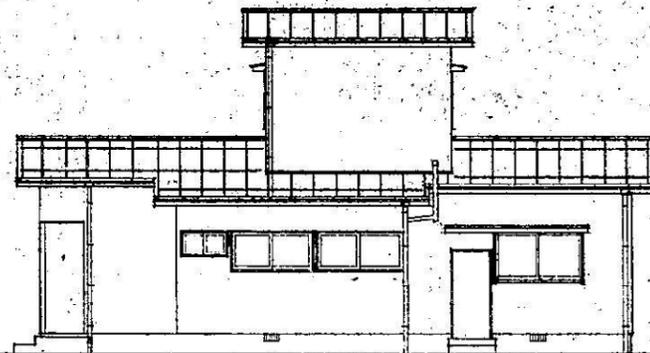
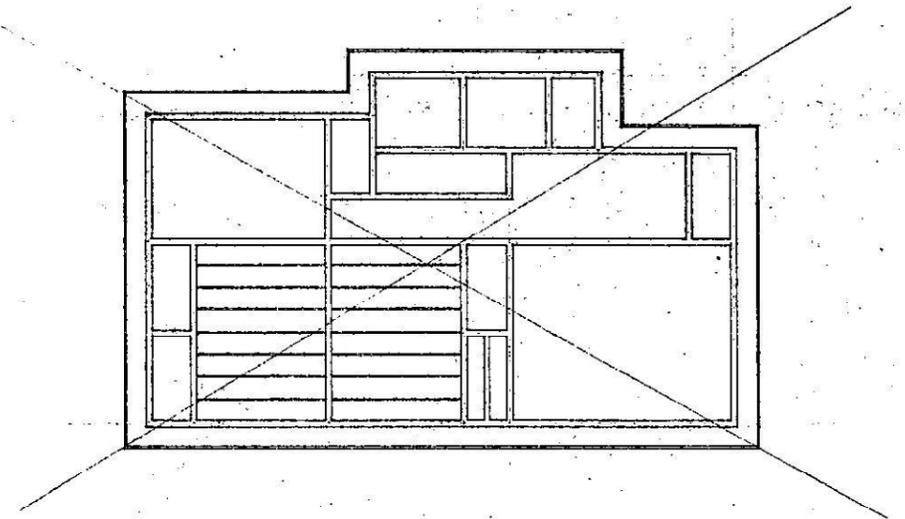
2階  
 $3.64 \times 3.64 = 13.249 \rightarrow 13.24$   
 合計  $86.103 \rightarrow 86.09$



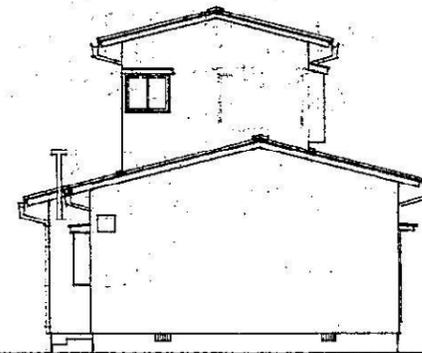
南立面図 5.1:100



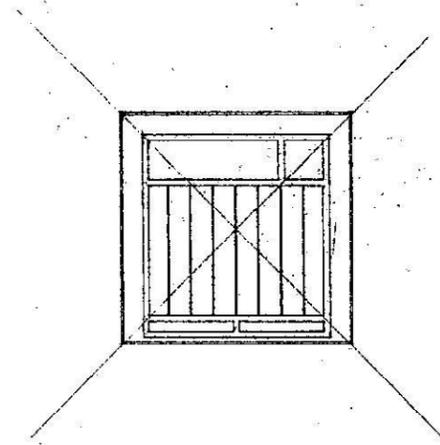
東立面図 5.1:100



北立面図 5.1:100



西立面図 5.1:100

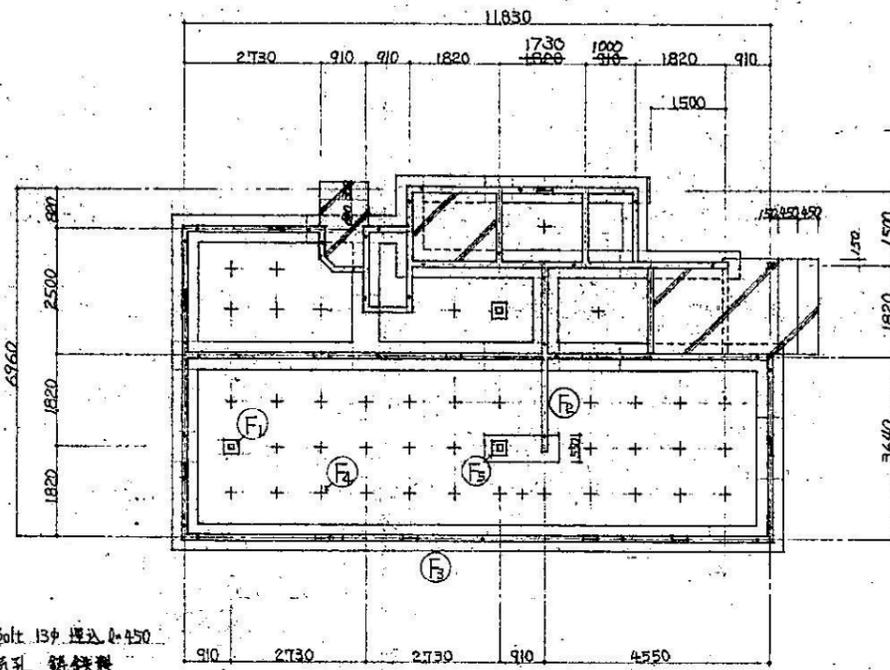


高校校長住宅建築 工事

立面図 No. 8

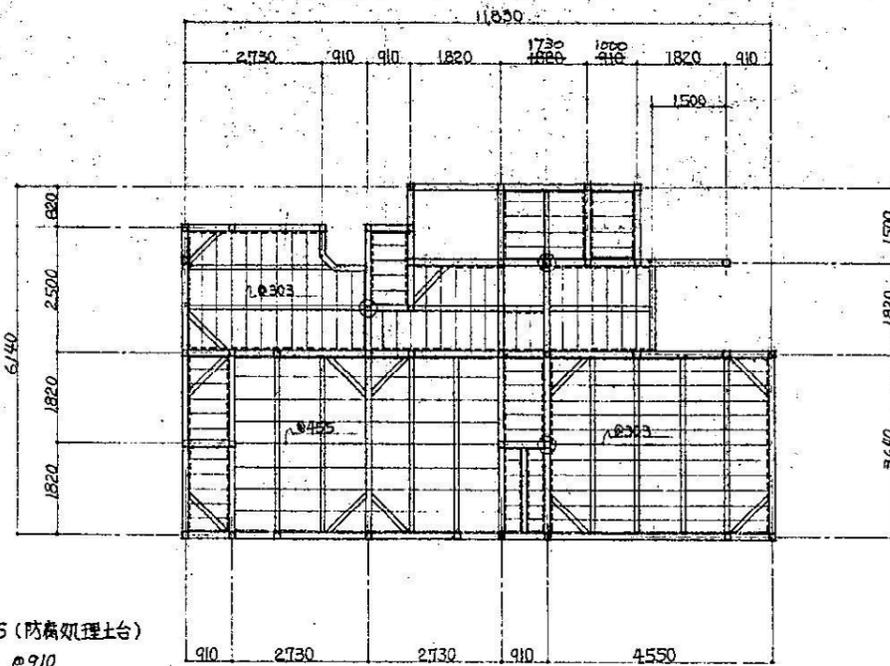
縮尺 1:20 昭和54年8月

新潟県教育庁財務課 設計



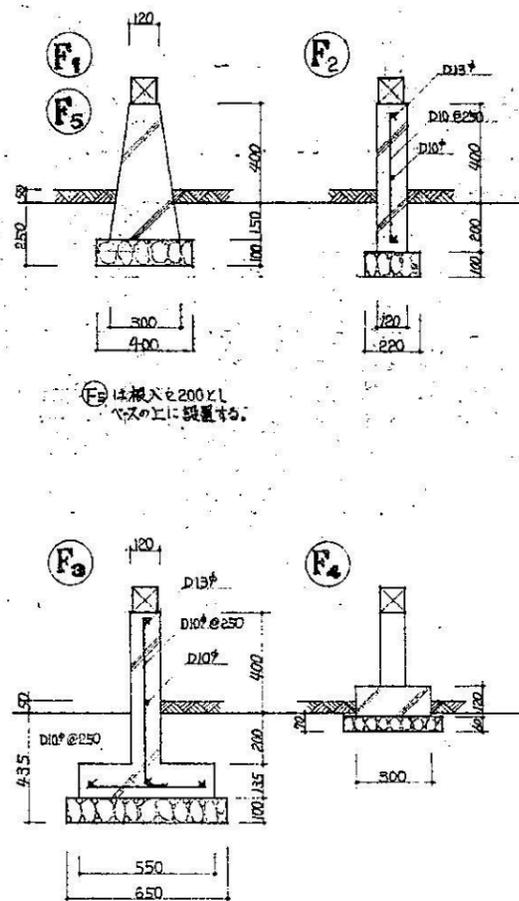
凡例  
 アンカ Bolt 13φ 埋込 0.450  
 床下換気孔 鉄鉄製 150×300

基礎伏図 1:100

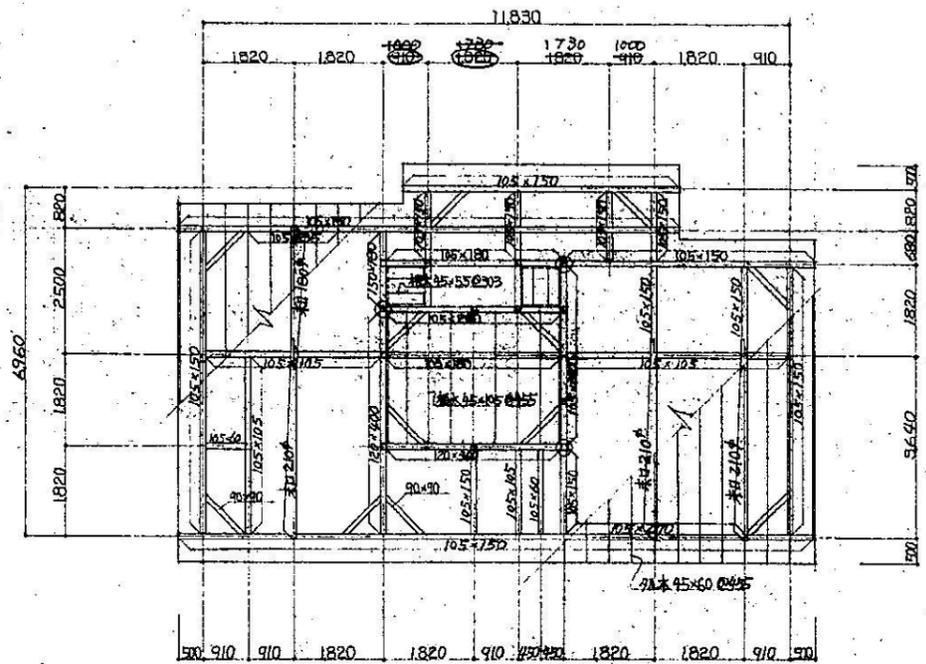


部材寸法  
 土台 105×105 (防腐処理土台)  
 大引 90×90 @910  
 根太 45×55  
 火打土台 90×90

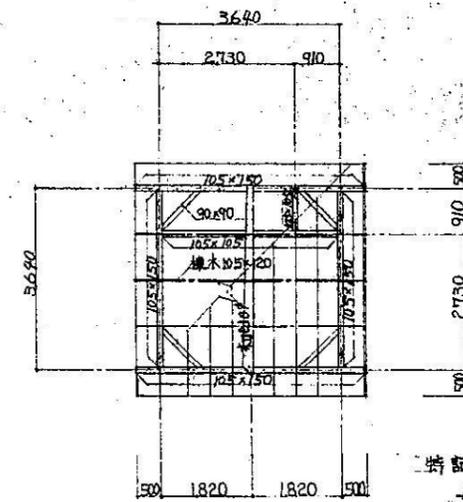
1階床伏図 1:100



基礎詳細図 1:20

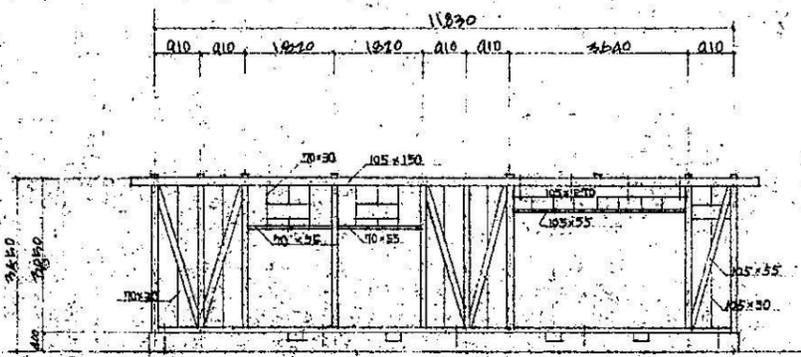


1階小屋伏, 2階床伏図 1:100

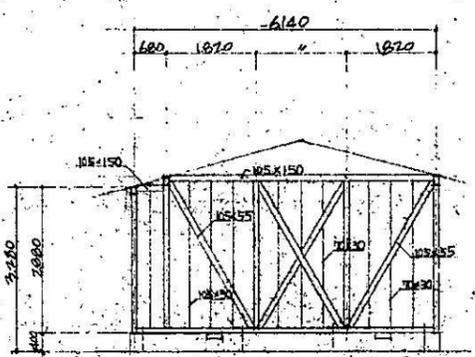


2階小屋伏図 1:100

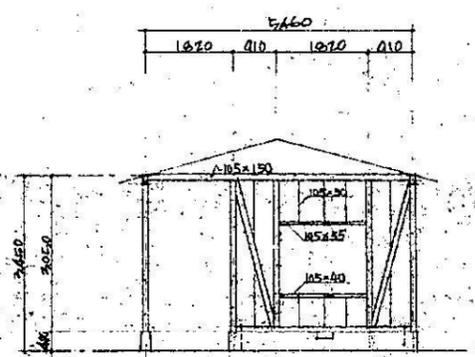
特記なし部材寸法  
 母屋 105×105 @910  
 9L木 45×60 @455



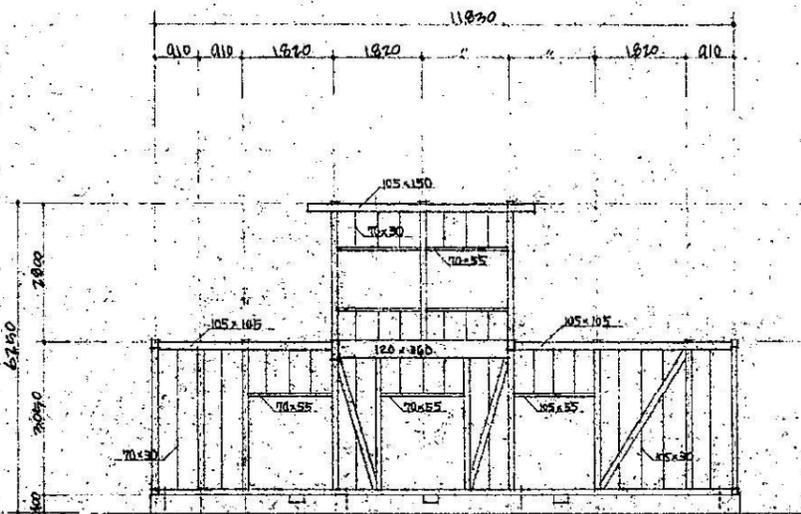
A-A 軸組図



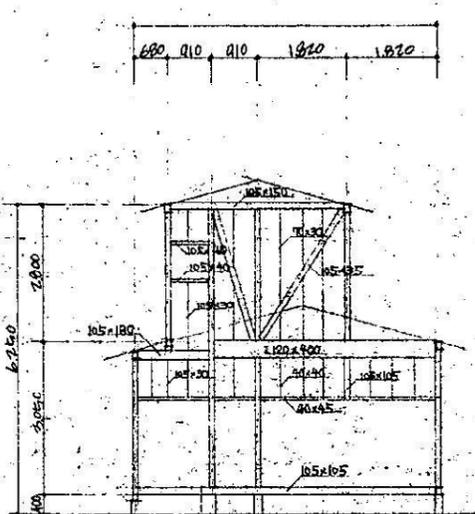
1-1 軸組図



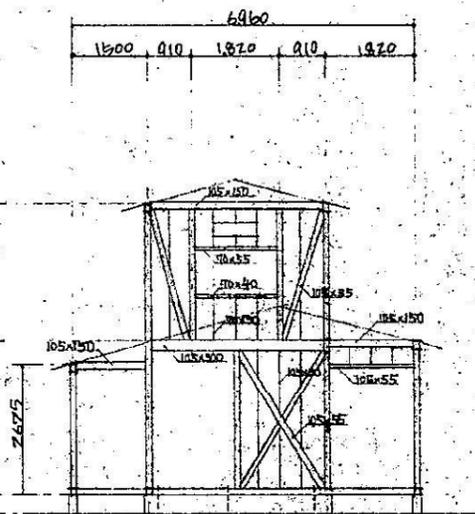
A-A 軸組図



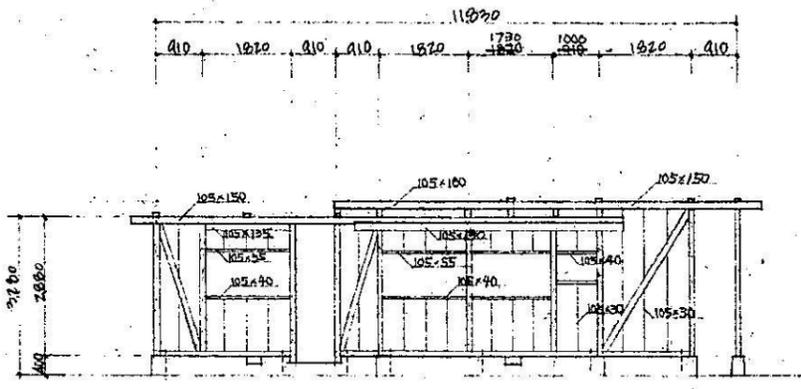
B-B 軸組図



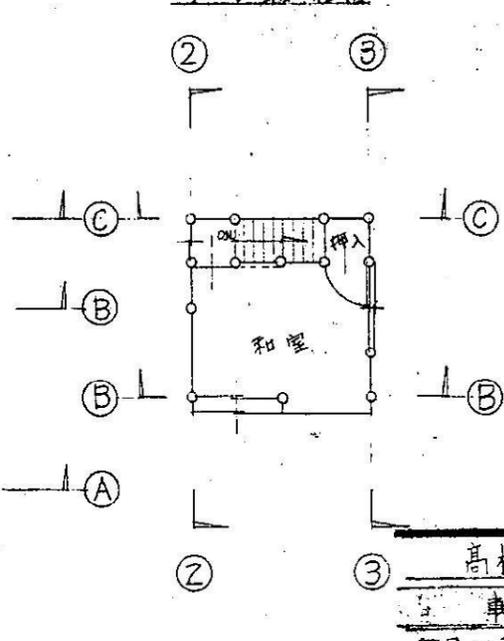
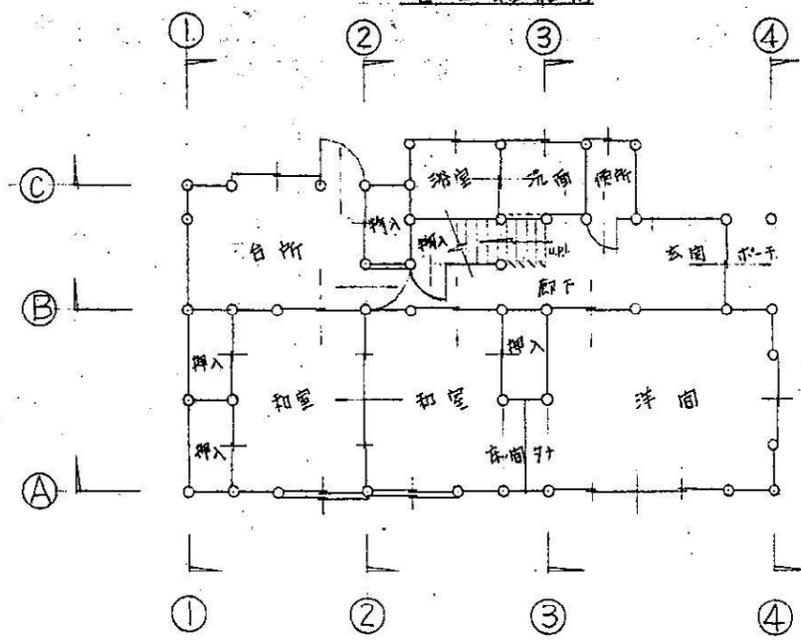
2-2 軸組図



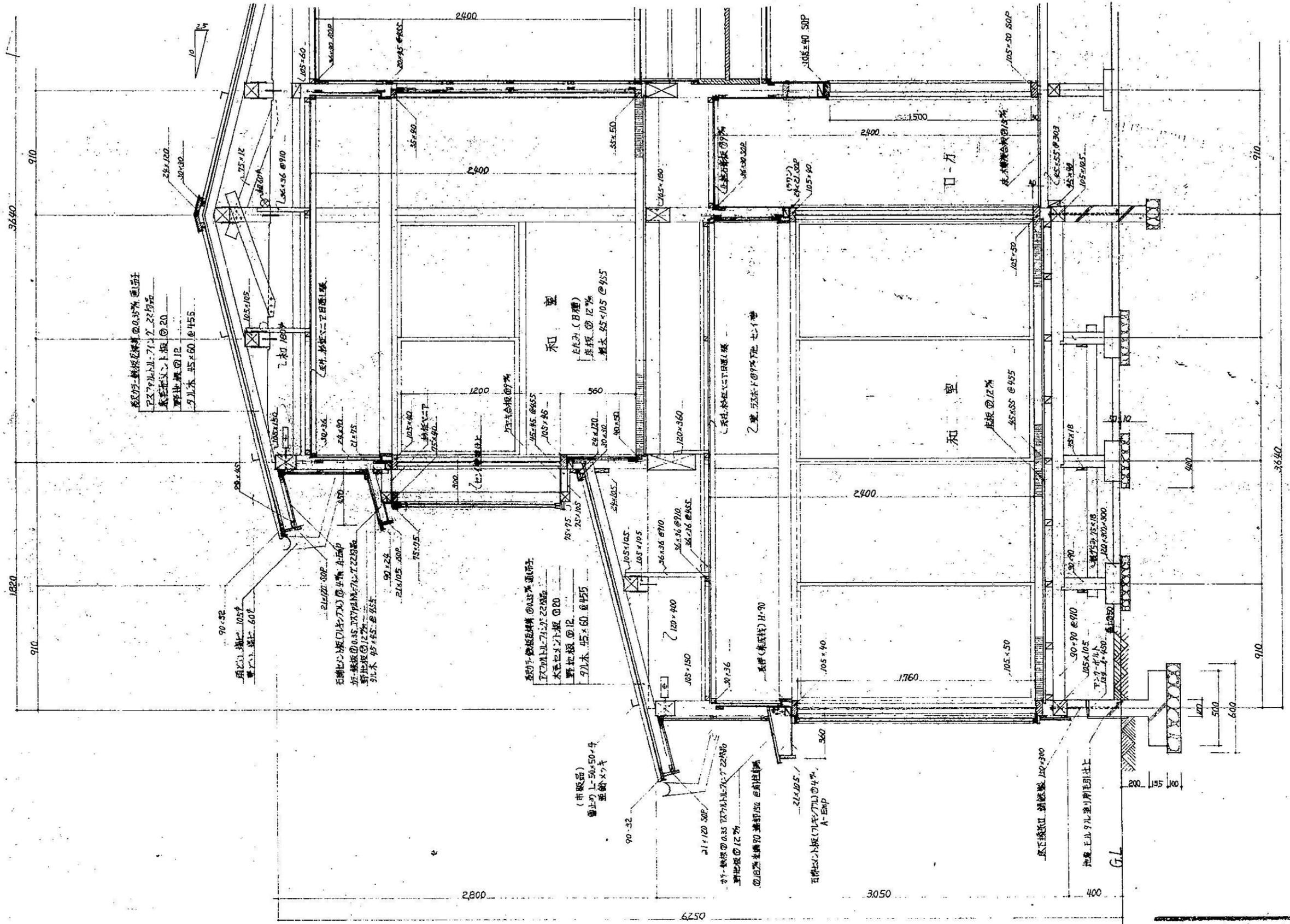
3-3 軸組図



C-C 軸組図



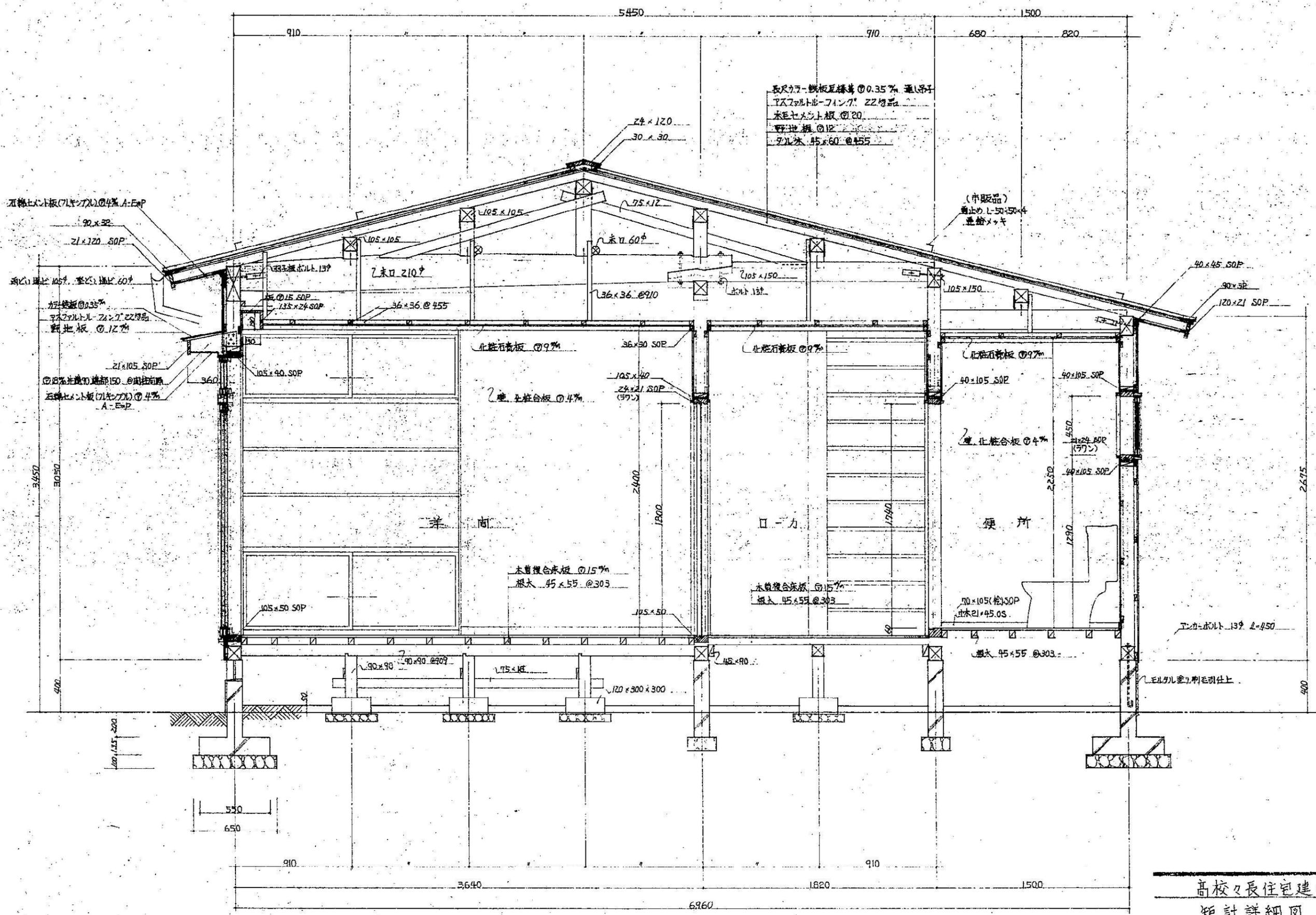
(注) 上越、長岡地区校長住宅については、部材寸法 105 を 120 と読み替えるものとする。(母屋、小屋束除く)



高校々長住宅建築 工事  
 矩計詳細図 No. 11

縮尺 1:20 昭和54年8月

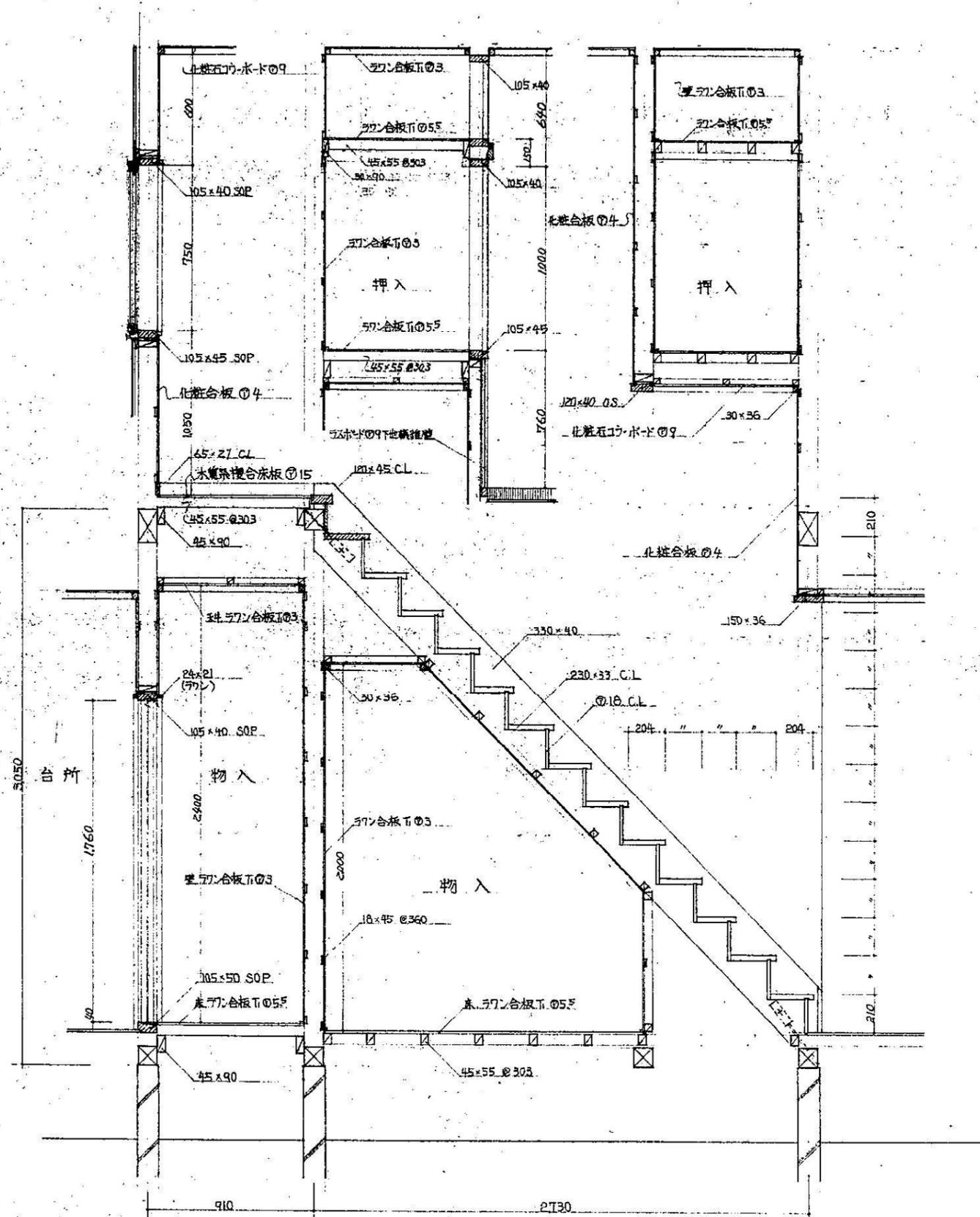
新潟県教育庁財務課 設計



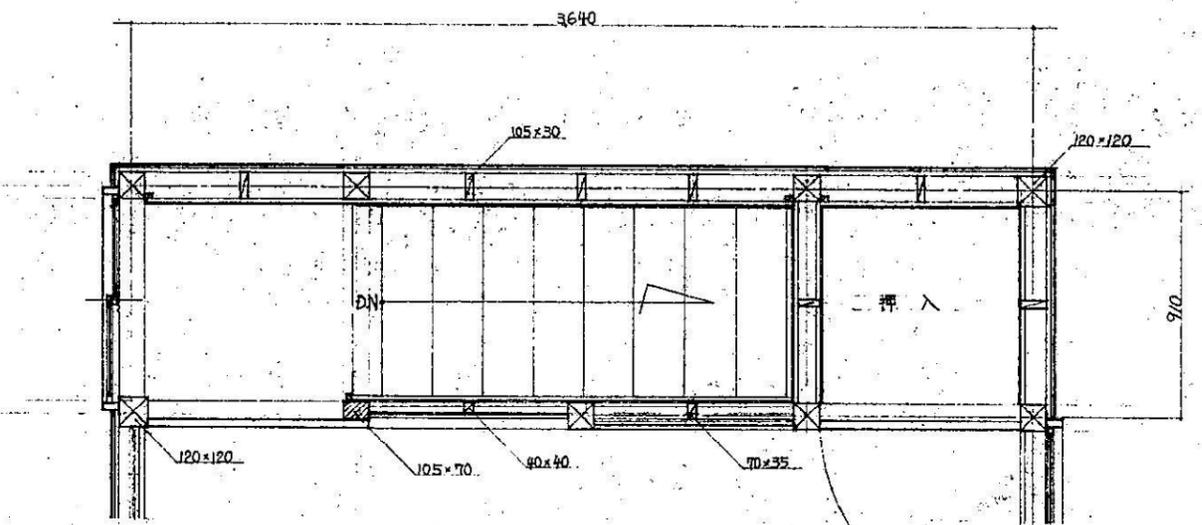
長尺カマ-鉄板屋根葺き 0.35% 通し釘  
 下カマ-フェルト-フライング 22号品  
 木毛セメント板 20  
 野地板 12  
 丸太 45x60 @ 455

(市販品)  
 通しの L-50x50x4  
 亜鉛メッキ

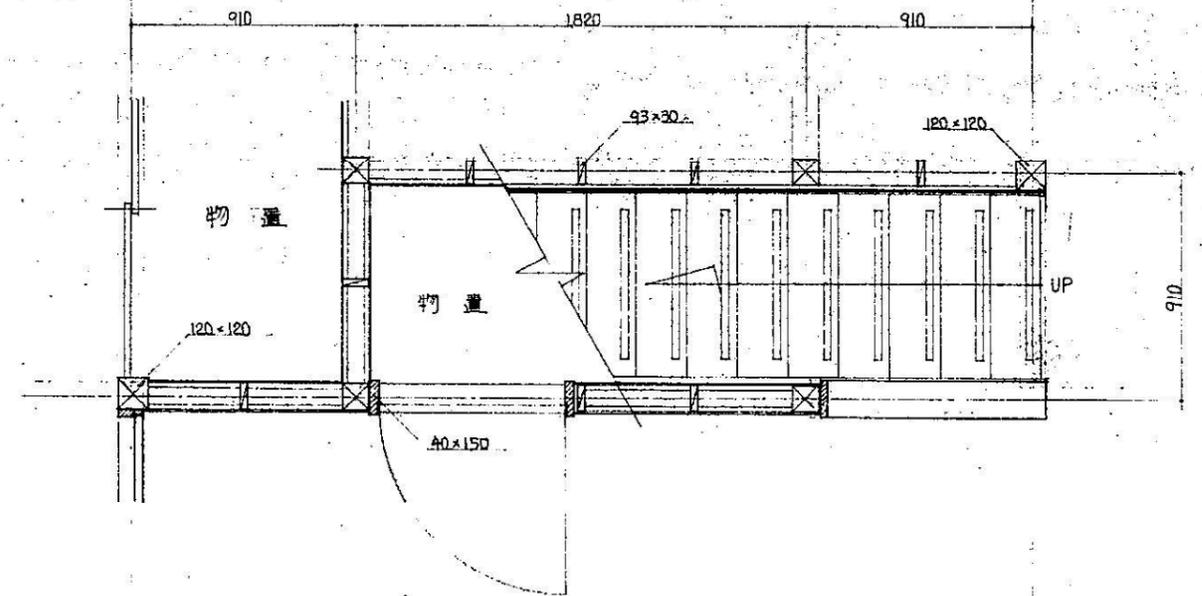
高校々長住宅建築 工畢  
 矩計詳細図 No. 12  
 縮尺 1:20 昭和54年8月  
 新潟県教育庁財務課 設計



階段詳細図 S. 1:20



2階平面図 S-1:20



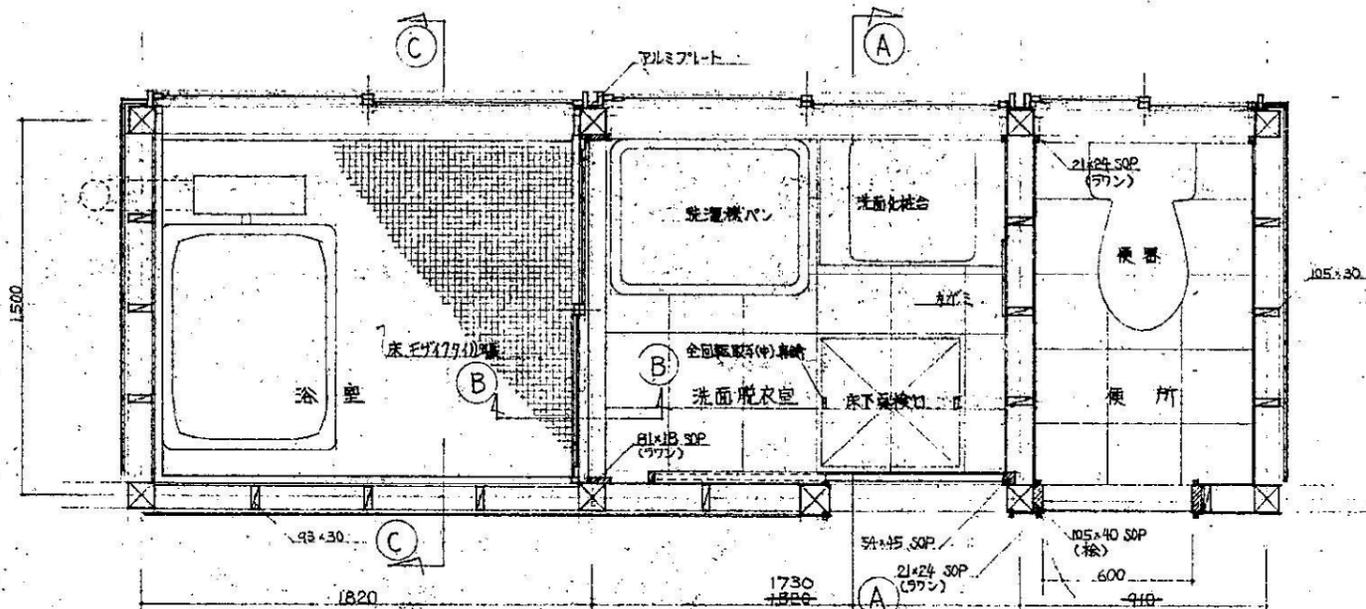
1階平面図 S-1:20

高校長住宅建築 工事

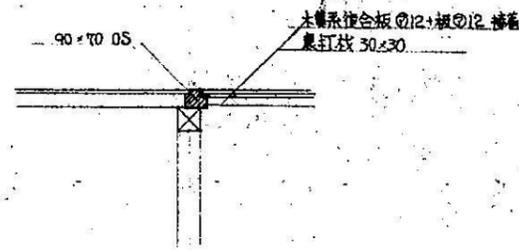
階段詳細図 No.13

縮尺 1:20 昭和54年8月

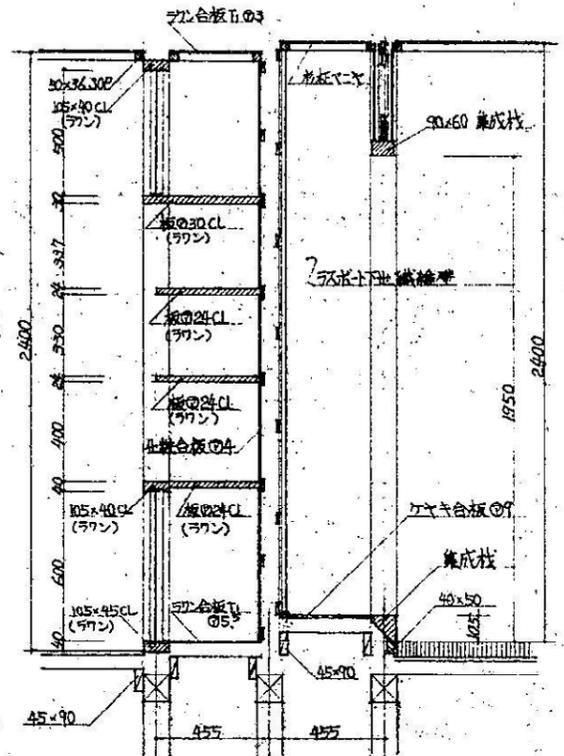
新潟県教育庁財務課 設計



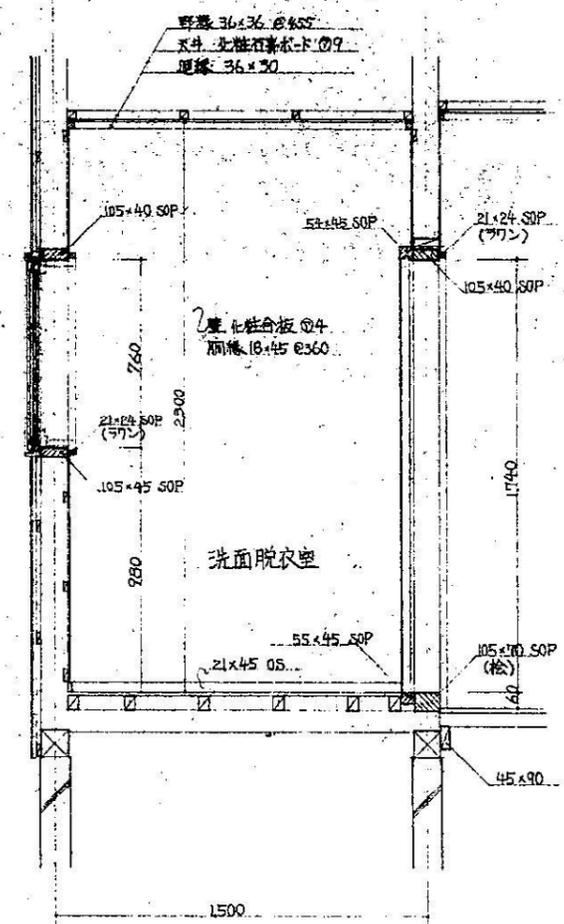
平面詳細図 S, 1:20



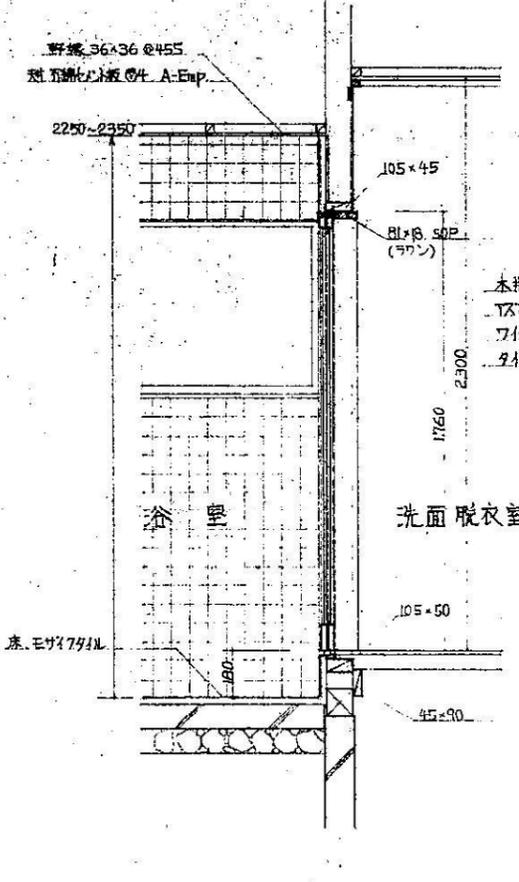
床下臭検口 S, 1:20



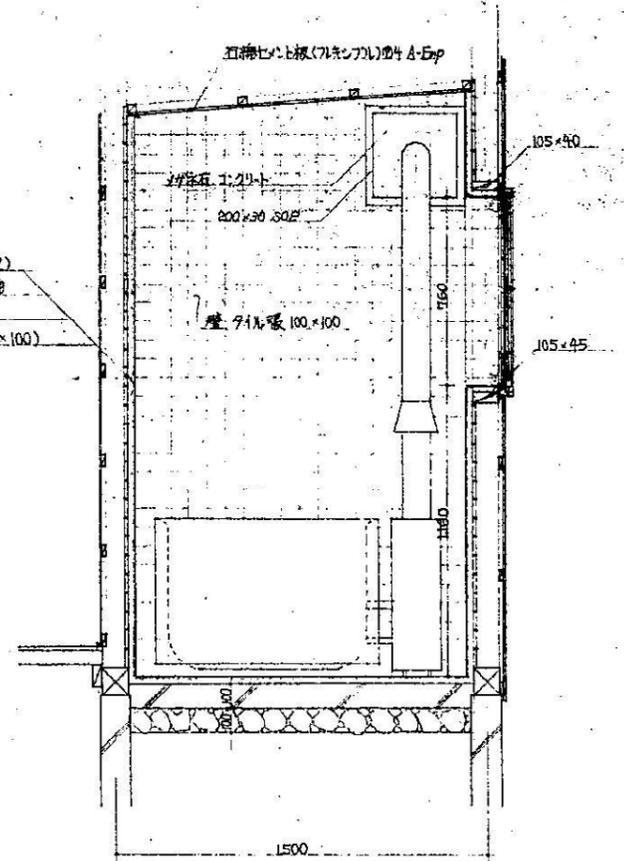
洋窗柵、和室床断面詳細図 S, 1:20



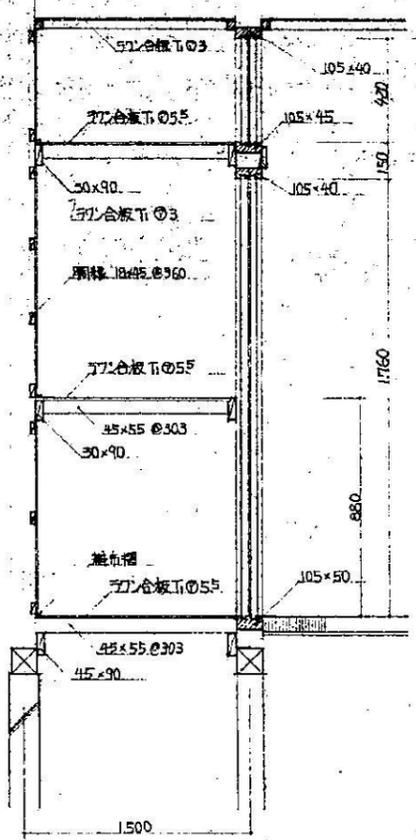
A-A 断面図



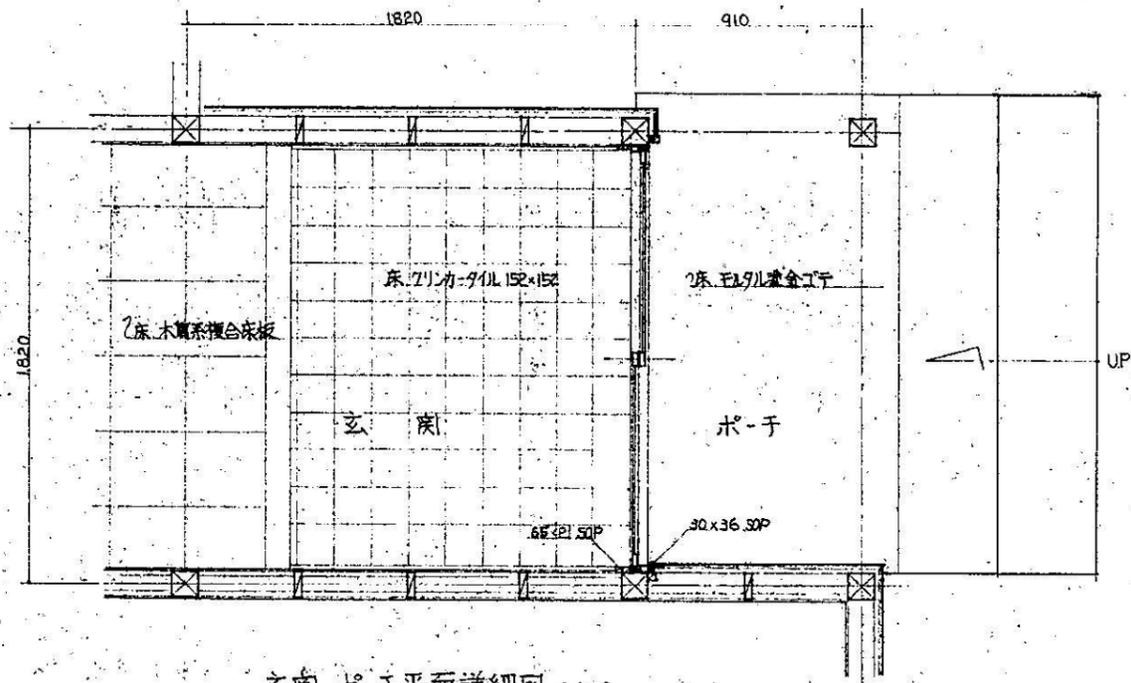
B-B 断面図



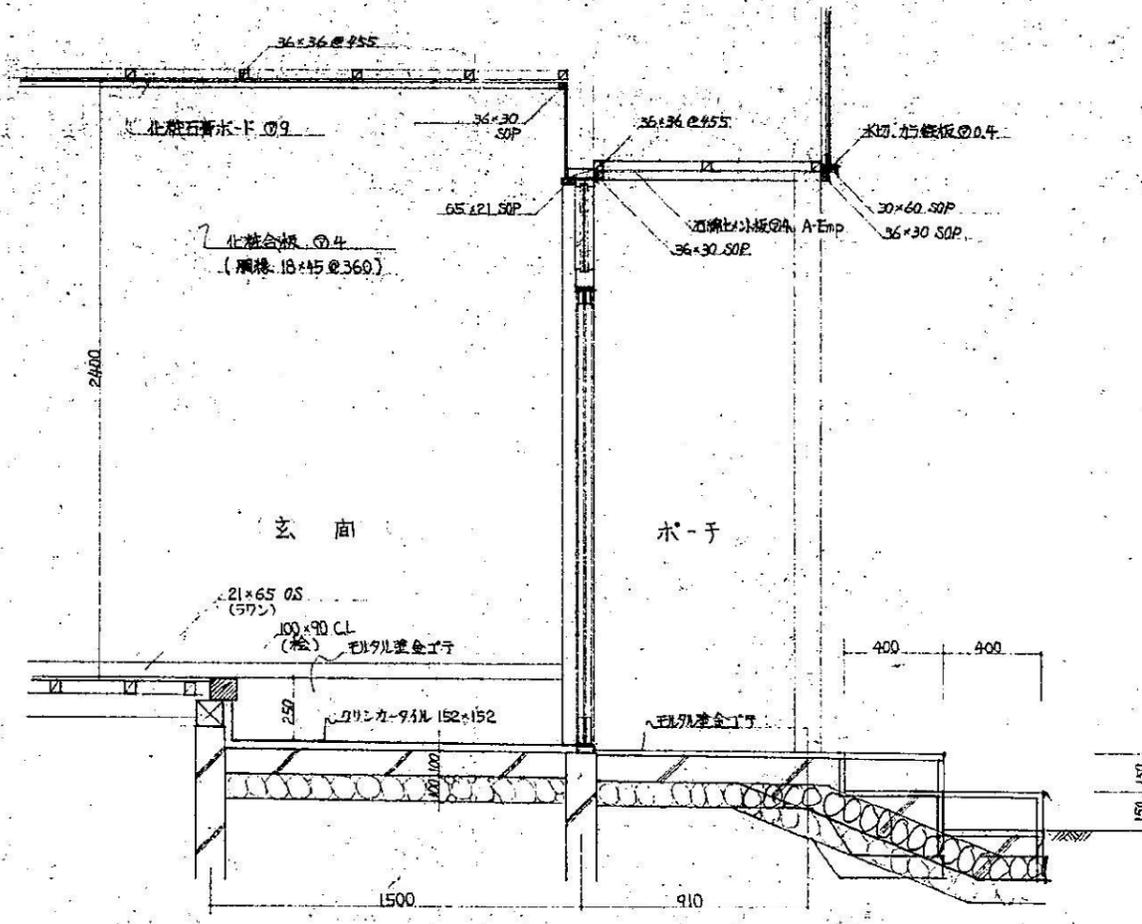
C-C 断面図



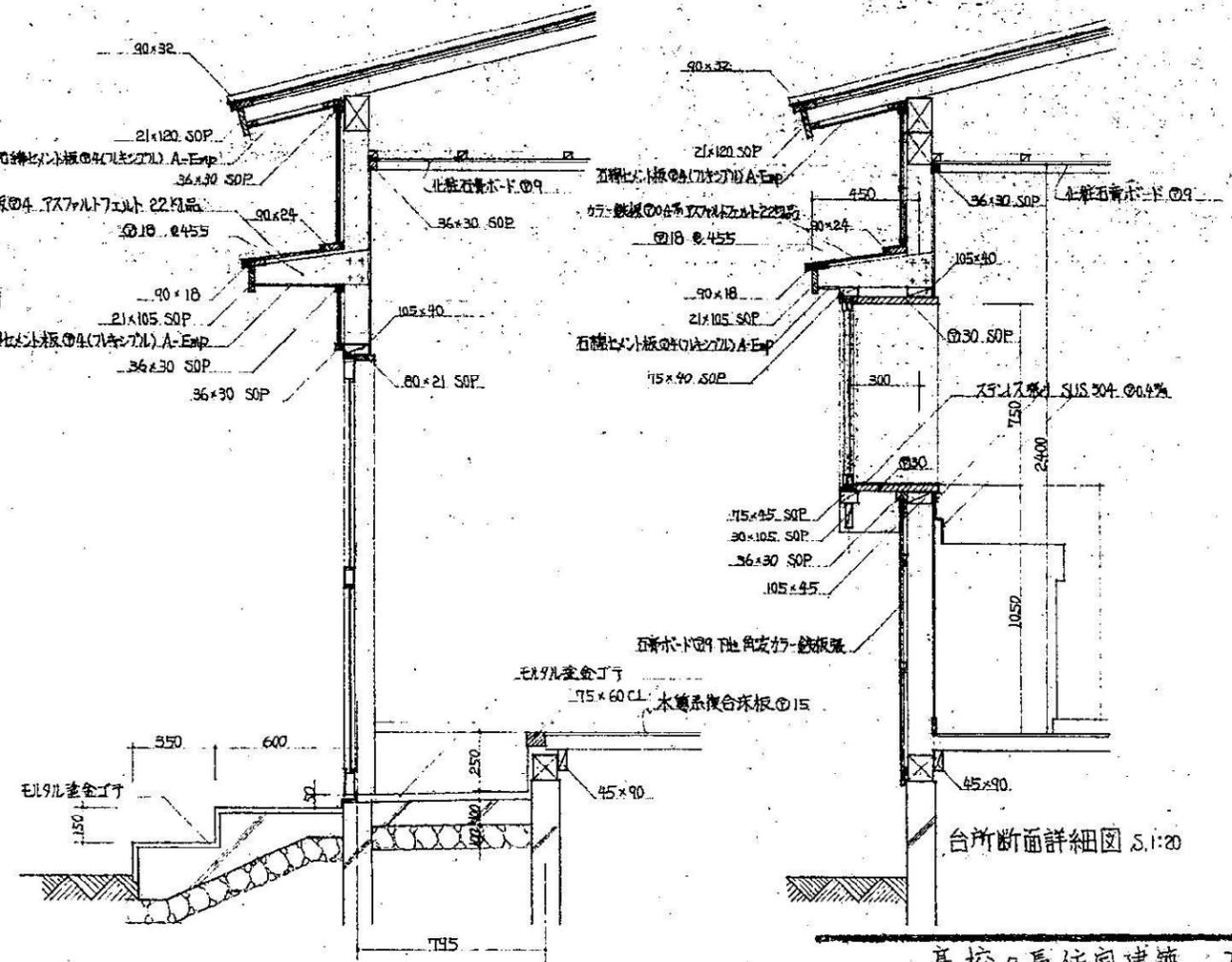
押入 - 和室 断面詳細図 S, 1:20



玄関ポーチ平面詳細図 S.1:20



玄関ポーチ断面詳細図 S.1:20



台所勝手口断面詳細図 S.1:20

記号: 4所	RM 外付 1ヶ所	①	RM 外付 1ヶ所	②	RM 外付 1ヶ所	③	RM 外付 2ヶ所	④	RM 外付 1ヶ所	⑤	RM 外付 2ヶ所
型式	住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		
見込み	4%型板		4%型板 3%透明		4%型板 3%透明		4%型板		4%型板		
硝子	—		—		—		—		—		
仕上	—		—		—		—		—		
金物	附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		
記号: 4所	RM 外付 1ヶ所	⑥	RM 外付 1ヶ所	⑦	RM 外付 1ヶ所	⑧	RM 外付 1ヶ所	⑨	RM 内付 1ヶ所	⑩	RM 内付 1ヶ所
型式	住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		住宅用引違いアルミサッシ		
見込み	4%型板		3%透明		3%透明		3%透明		4%型板		
硝子	—		—		—		—		—		
仕上	—		—		—		—		—		
金物	附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		附属金物1式		
記号: 4所	RM 外付 2ヶ所	⑪	RM 外付 1ヶ所	⑫	RM 外付 1ヶ所	⑬	RM 外付 1ヶ所	⑭	RM 外付 2ヶ所	⑮	RM 外付 2ヶ所
型式	障子戸 (水障子組付)		引違い障子戸 (水障子)		引違い障子戸		引違い障子戸		引違い両面ガラス戸		
見込み	33%		33%		33%		33%		33%		
硝子	3%透明		—		—		—		—		
仕上	障子紙貼		障子紙貼		障子紙貼 (下地: 合板 2.7%)		障子紙貼 (下地: 合板 2.7%)		和紙貼 (下地: 合板 2.7%)		
金物	プラスチック引手 60% 2ヶ		プラスチック引手 太 8ヶ		プラスチック引手 太 2ヶ 丸型プラスチック引手 60° 6ヶ		プラスチック引手 太 2ヶ 丸型プラスチック引手 60° 6ヶ		ステンレス引手 105% 2ヶ プラスチック引手 太 2ヶ		

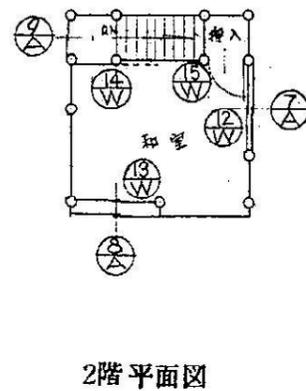
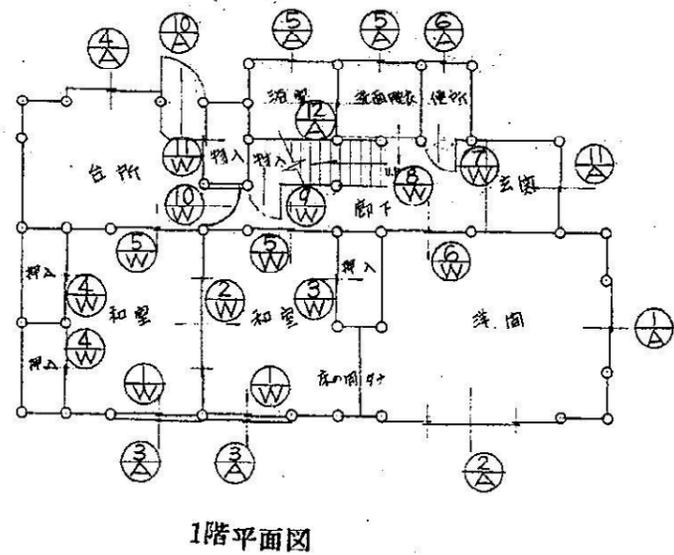
高校々長住宅建築 工事

建具表 No. 16

縮尺 1:50 昭和54年8月

新潟県教育庁財務課 設計

記号: 1ヶ所	⑥ W	1ヶ所	⑦ W	1ヶ所	⑧ W	1ヶ所	⑨ W	1ヶ所	⑩ W	1ヶ所	⑪ W	1ヶ所	⑫ W	1ヶ所
型式	引違ひ両面フラッシュ戸		片開き両面フラッシュ戸		片開き両面フラッシュ戸		片開き片面フラッシュ戸		片開き障子戸		引違ひ片面フラッシュ戸		障子戸	
見込率	33%		33%		33%		33%		33%		33%		33%	
障子					A型 型紙				A型 型紙					
仕上	ポリト合板 2.7%		ポリト合板 2.7%		ポリト合板 2.7%		ポリト合板 2.7%		ポリト合板 2.7%		ポリト合板 2.7%		障子紙貼	
金物	ステンレス無引手 105% 4ヶ		ステンレス引手 102% 2ヶ ステンレス扉至付バネ兼錠		ポリト合板 2.7% ステンレス引手 105% 2ヶ ステンレス扉至付バネ兼錠		ポリト合板 2.7% ステンレス引手 102% 2ヶ ステンレス扉至付バネ兼錠		ステンレス引手 102% 3ヶ ステンレス扉至付バネ兼錠		ステンレス引手 105% 2ヶ			
記号: 1ヶ所	⑬ W	1ヶ所	⑭ W	1ヶ所	⑮ W	1ヶ所								
型式	障子戸		片開き両面フラッシュ戸		片開き極狭戸									
見込率	33%		33%		30%									
障子					小寸紙貼									
仕上	障子紙貼		和室小寸紙貼 障子紙貼		小寸紙貼									
金物			ステンレス無引手 105% 1ヶ ステンレス引手 1ヶ		ステンレス引手 105% 2ヶ ステンレス扉至付バネ兼錠 2ヶ									



- (注)
1. 代用材料としてアルミ材関係の意匠部材寸法等はメーカーの仕様による。
  2. 障子の下枠材はアルミ製とする。スチール製は不可。
  3. 木製建具の管材は北洋とする。(又は米杉)
  4. 障子紙は新製とする。最下段は吹上げとする。
  5. 小寸紙は新製の子障子とする。
  6. 木製建具の材種は米杉とする。(代用米杉)
  7. ( ) 内寸法は柱寸法 105 x 105 と 120 x 120 と読み替え大所とする。